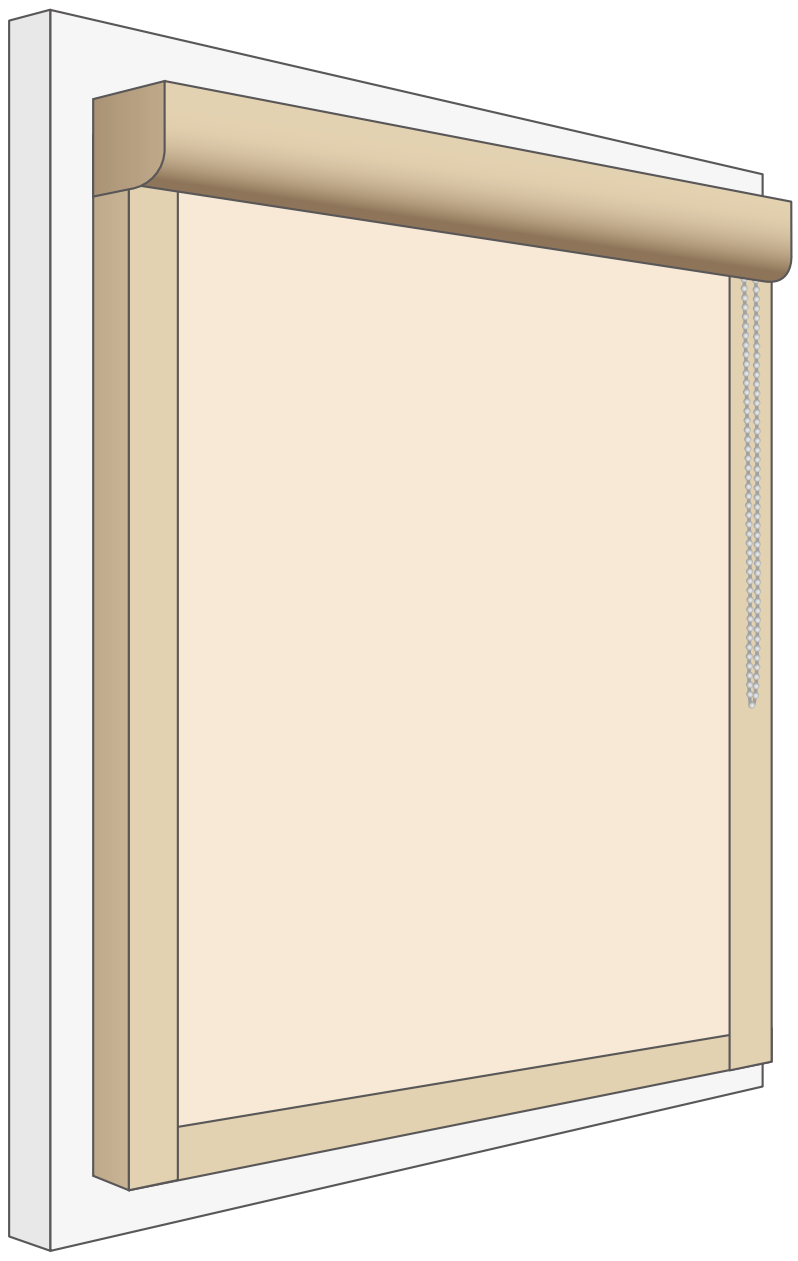
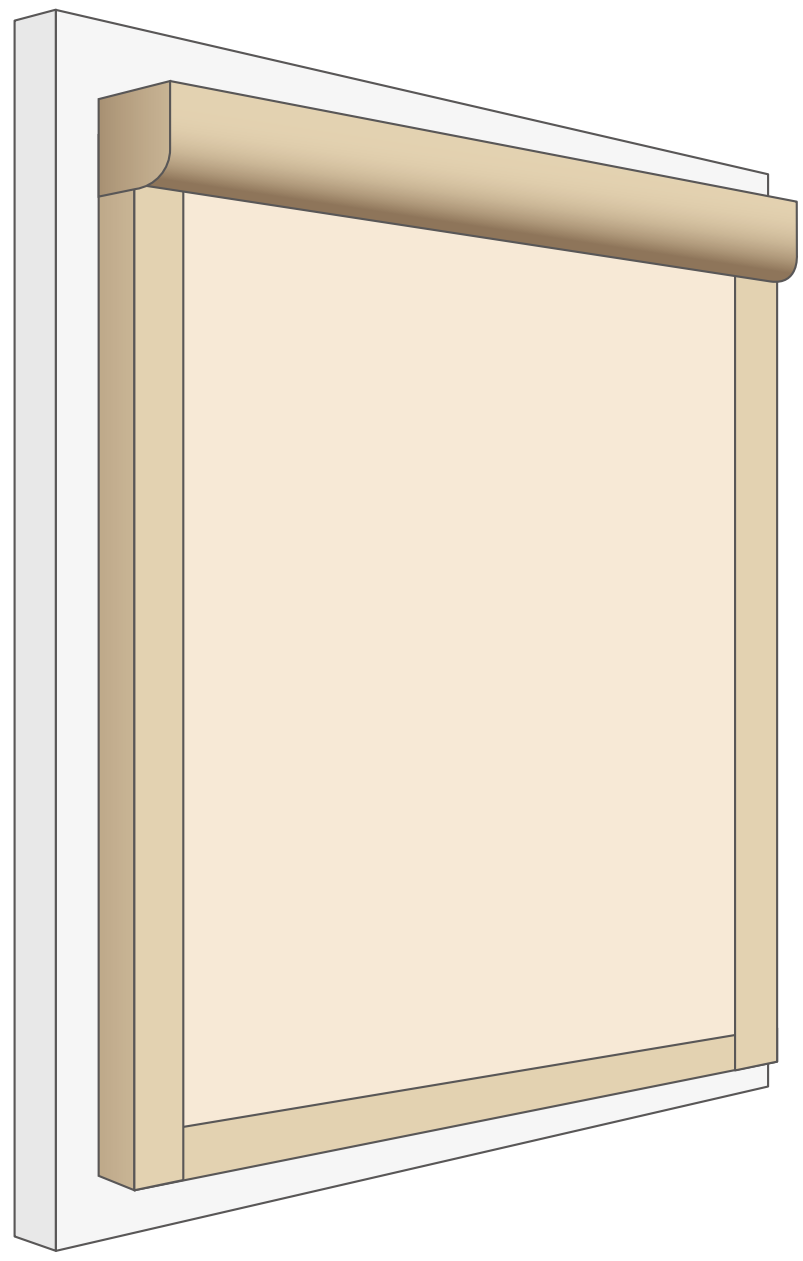
ロールスクリーン　遮光ガイドレール仕様　取り付け方法

外付け





窓枠の正面に取り付ける時

取り付けの手順

チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

① 外箱の状態を確認する。

ご注意ください

開梱後製品取り付けが完了するまで製品の操作は絶対に行わないでください。
故障の原因になります。

※画像は一例です

製品が到着したら、まず外箱にダメージなどがないかご確認ください。厳重に梱包されていますので、
外箱にダメージがあっても製品本体に影響することは稀です。
万が一、製品本体にダメージが確認されたときは、下記の手順でご連絡ください。

1. 外箱の状態写真を撮る（できれば開梱前の状態）
2. 本体のダメージがわかる写真を撮る
3. 1 と 2 の写真に合わせてご注文情報（注文 ID、どこの販売経路または担当営業で購入されたか）をご記入いただき、製品到着から開梱、ダメージ確認に至るまでの状況をご記入いただいた上、下記ノーマンジャパン顧客サポートのメールアドレス宛にご連絡ください。ご不明な点ございましたら下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

・ノーマンジャパン顧客サポート　メールアドレス info-nj@norman.co.jp
・ノーマンジャパン顧客サポート　フリーダイヤル 0120-051-507

取り付けの手順

チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

① - ❶ 開梱し、製品本体と同梱物を取り出す

注意：取り付けが完了するまで製品の操作は行わないでください。故障の原因になります。

❷ プラスチックフィルムをハードウェアボックス側から、
梱包物を傷つけないように取り外し、説明書と保証書取り出す

❸ 説明書を参照しながら、同梱付属品の数を確認する ※1

② ブラケットの取り付け →P.3 をご参照ください

③ - ❶ スクリーン本体の取り付け →P.4 をご参照ください

❷ スクリーン本体設置後、帯紙の取り外し→P.5 をご参照ください

❸ スクリーン本体の取り外し →P.6 をご参照ください

④ - 左右サイドレールの取り付け →P.7 をご参照ください

⑤ - ❶ オプション：ボトムチャネルの取り付け→P.9 をご参照ください

❷ 前部フェイシアの取り付け・取り外し →P.10 をご参照ください

❸ 充電コネクターの接続→P.13 をご参照ください

⑥ - その他取り付け・取り外し →P.15 をご参照ください

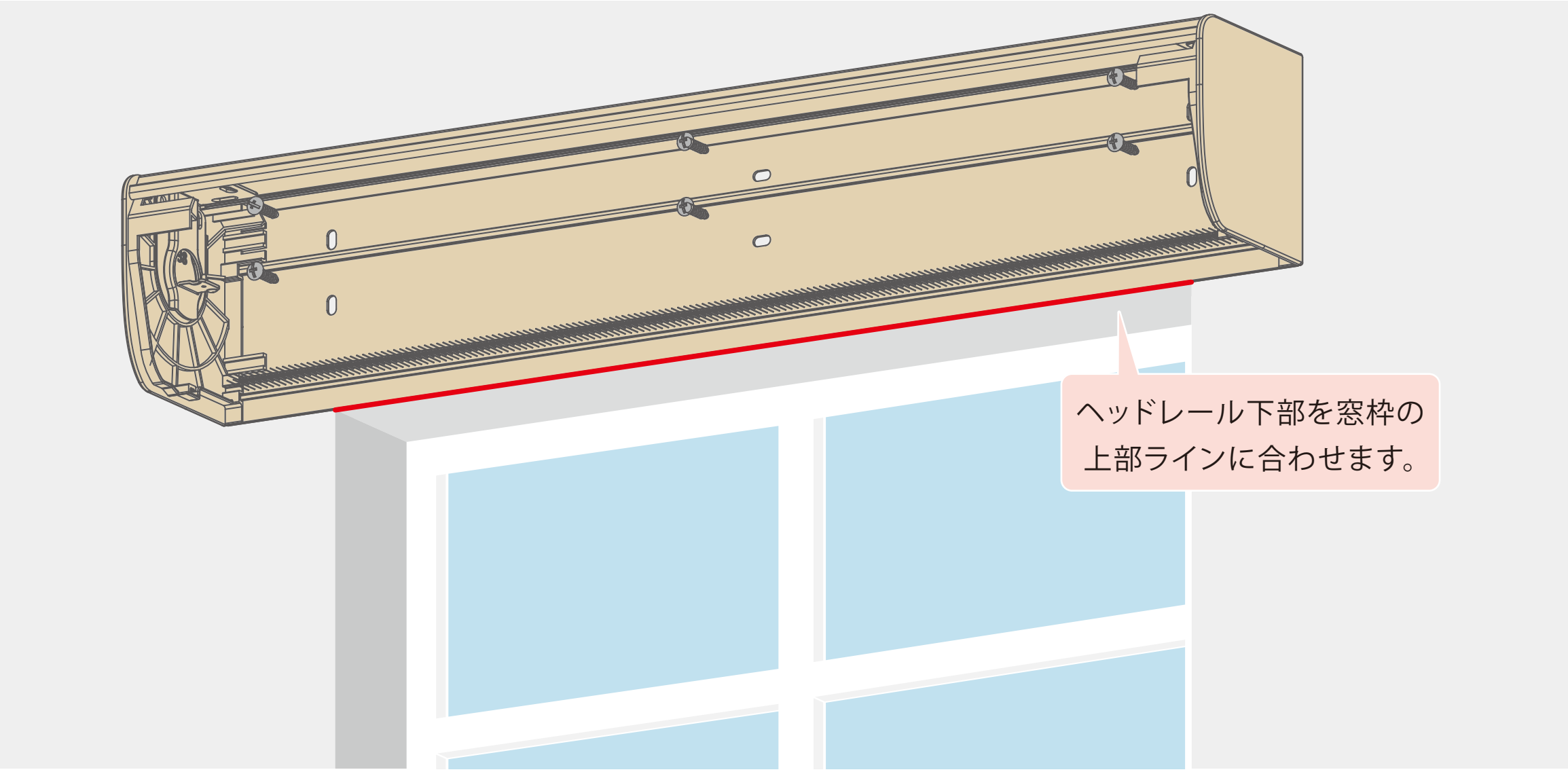
⑦ - 操作方法 →P.17 をご参照ください

※付属品の数は説明書を参照してください

ヘッドレールの取り付け

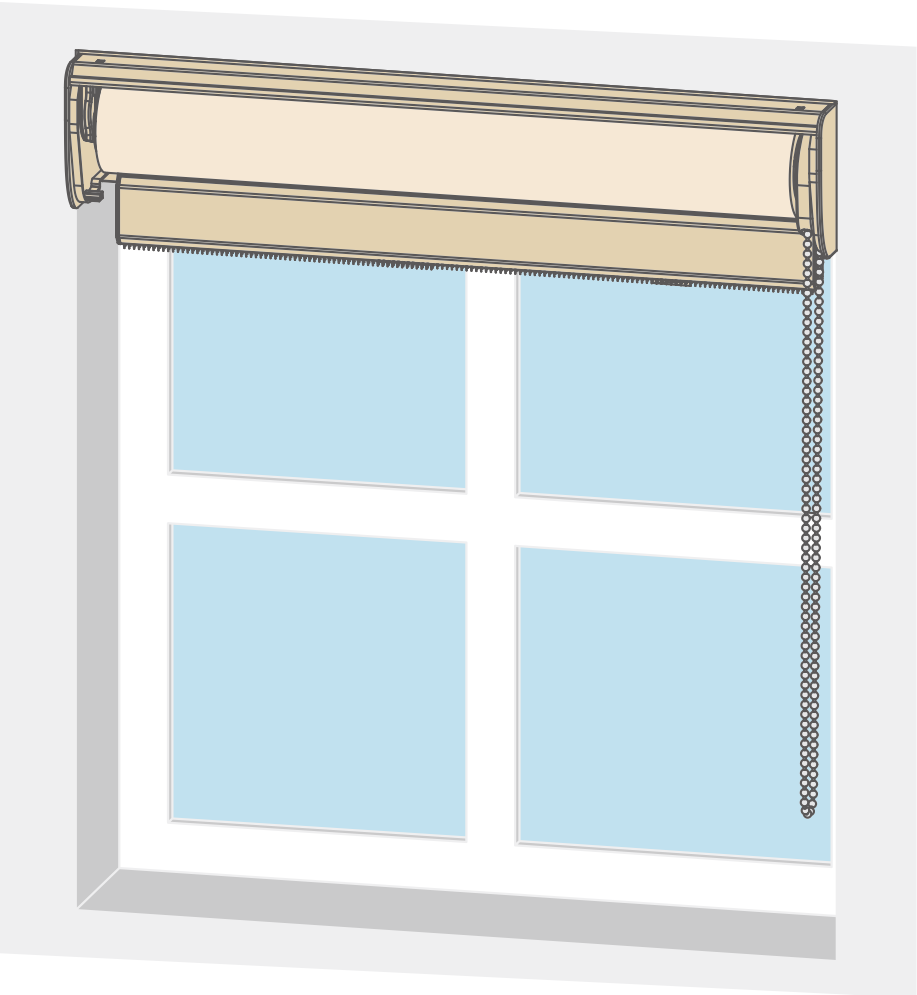
チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

■ ヘッドレール後部パーツをネジ穴に合わせ設置面に付属のネジで締め固定します。

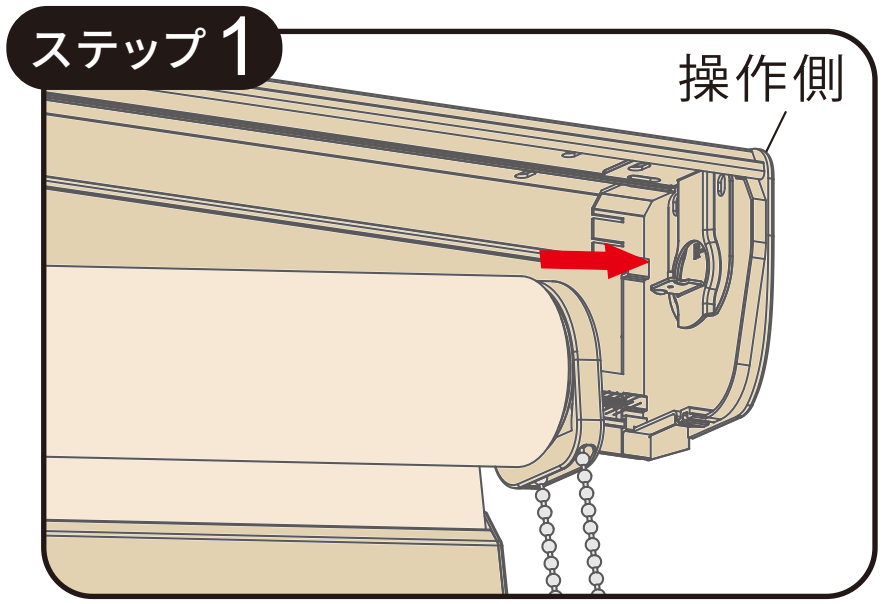


スクリーン本体の取り付け

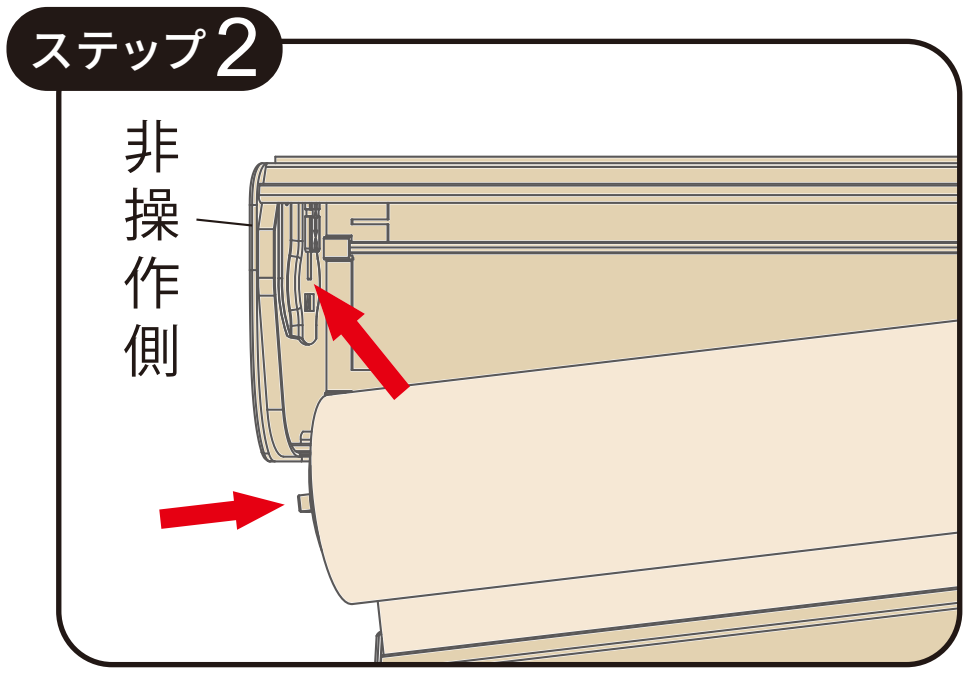
チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ



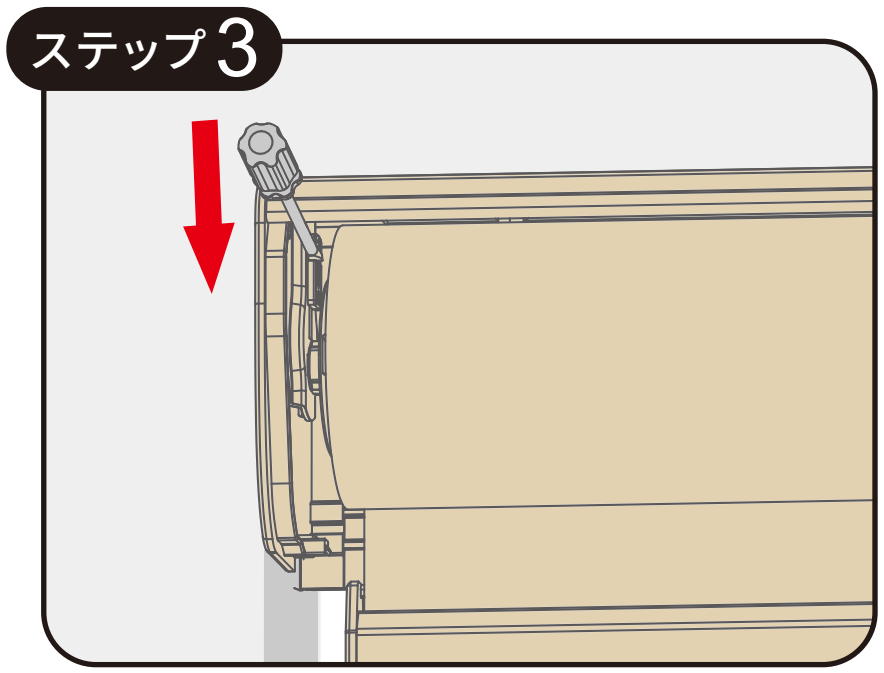
スクリーン本体の取り付け ▶



スクリーン本体の操作メカ側と操作メカ側の
サイドキャップを合わせます。
サイドキャップの突起を巻取りパイプに差し込みます。



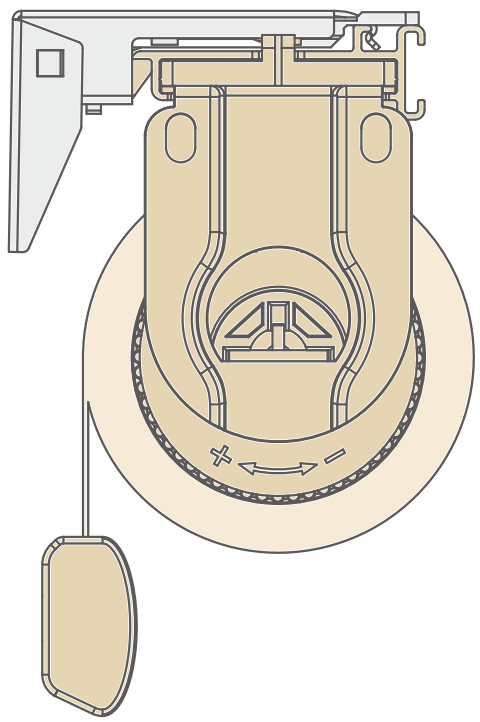
❶ 状態のまま、もう一方のパイプをサイドキャップに固定します。
非操作側のパイプ中心はバネ式で押すとへこみますので、
中心を押しながらサイドキャップにはめ込んでください。
パイプがサイドキャップに仮固定された状態です。

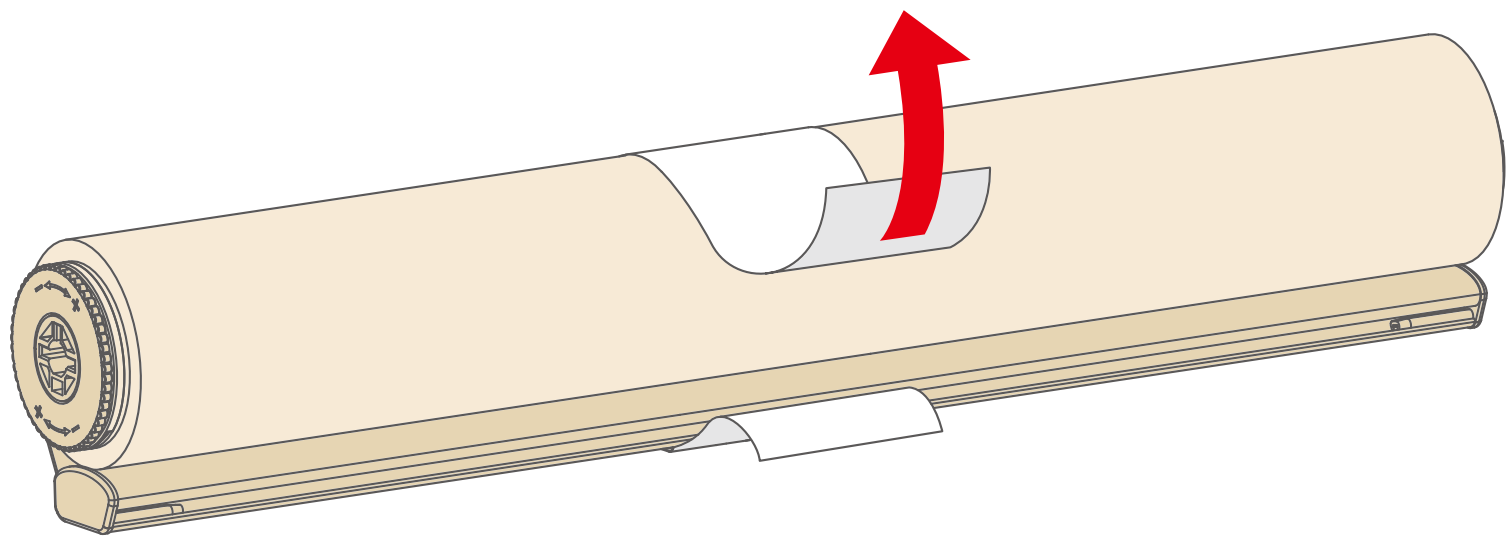


図の通り、マイナスドライバーなどで矢印の方向にツ
マミを下ろしロック状態にします。

スクリーン本体設置後、帯紙の取り外し チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

■ しっかりとスクリーン本体を設置した後、巻き固定用の帯紙を取り外してください。





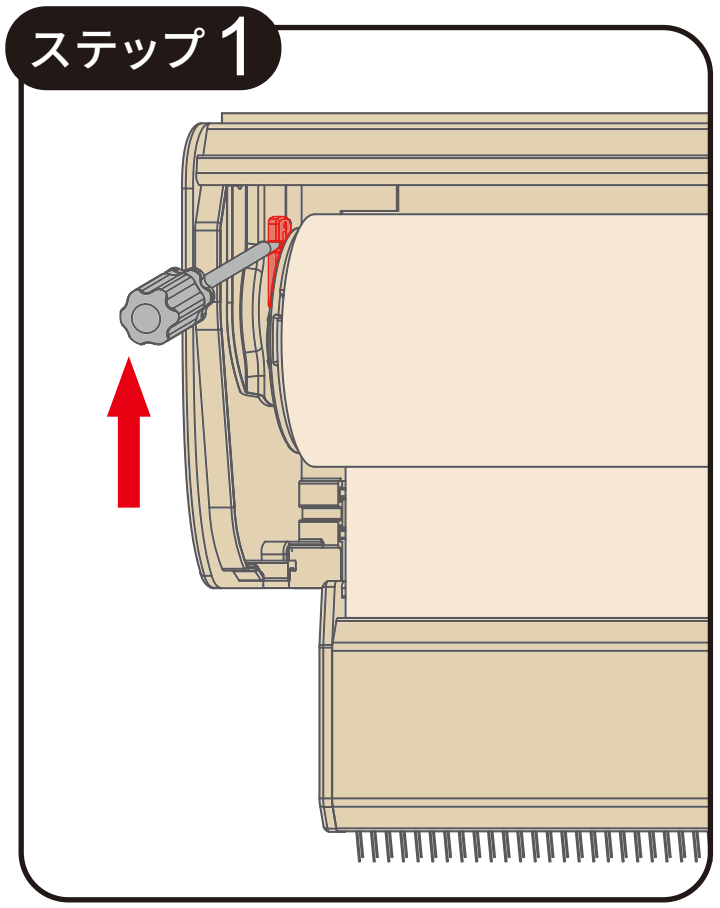
⚠ ご注意ください

刃物など鋭利な道具を使用すると製品を傷つける可能性があります。気を付けて取り外してください。

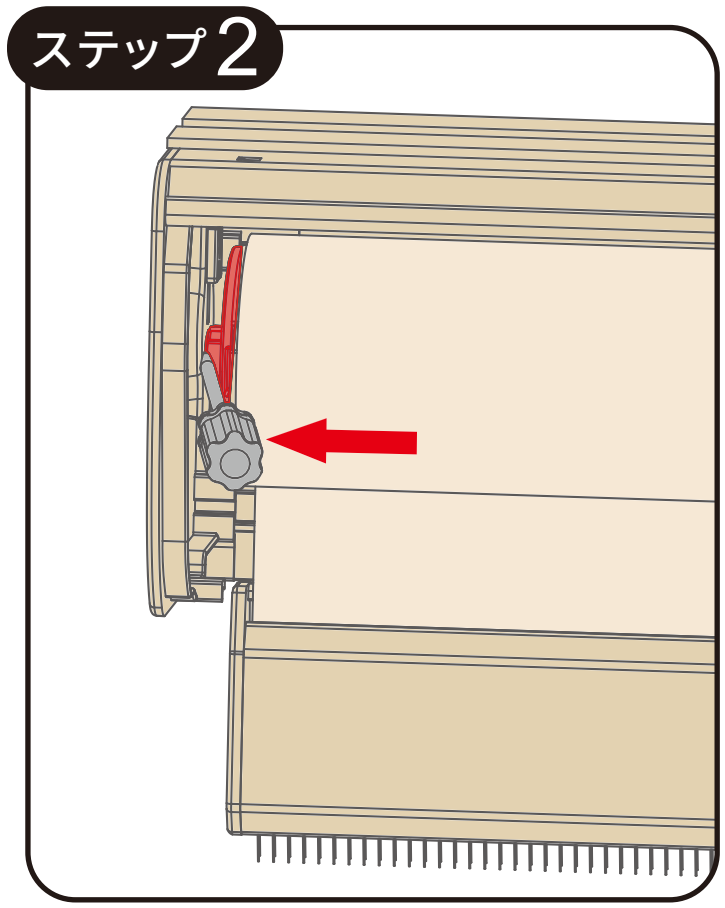
スクリーン本体の取り外し

チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

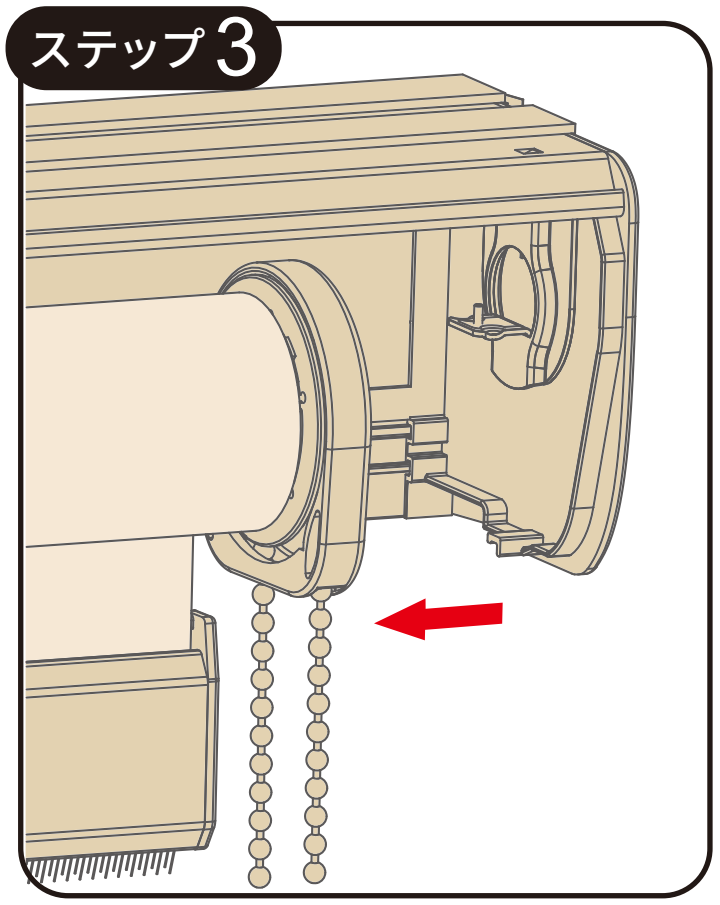
スクリーン本体の取り外し ▶



マイナスドライバー等を使用し、
非操作側サイドのサイドキャップ
のロックを解除します。(上図参考)



必ずスクリーン本体を支えな
がらロックを解除してください。



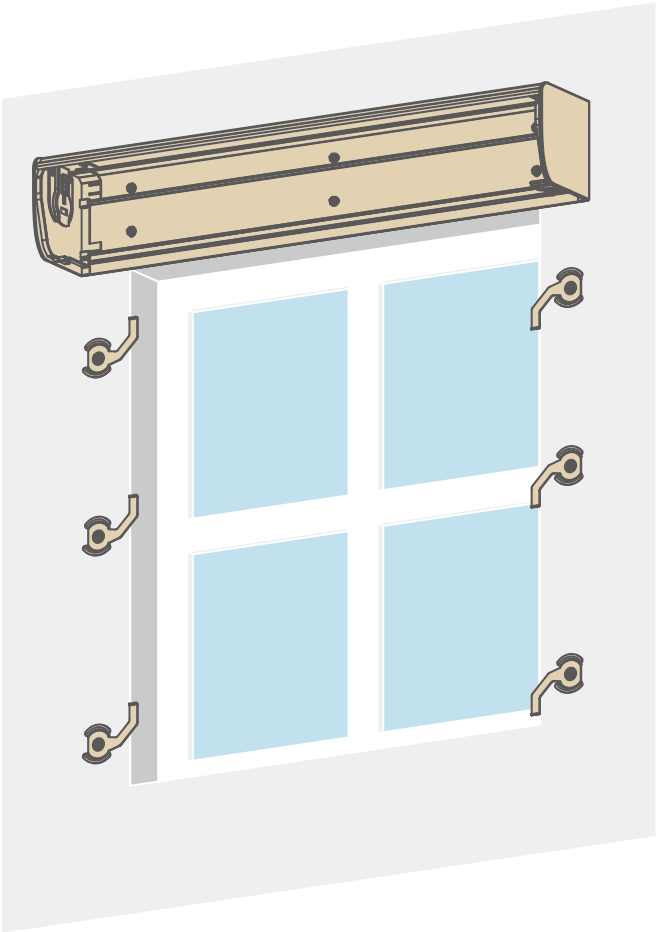
ロック解除状態で、スクリーン本体を
奥下に向かって斜めにスライドさせます。
ヘッドレールから本体が外れます。

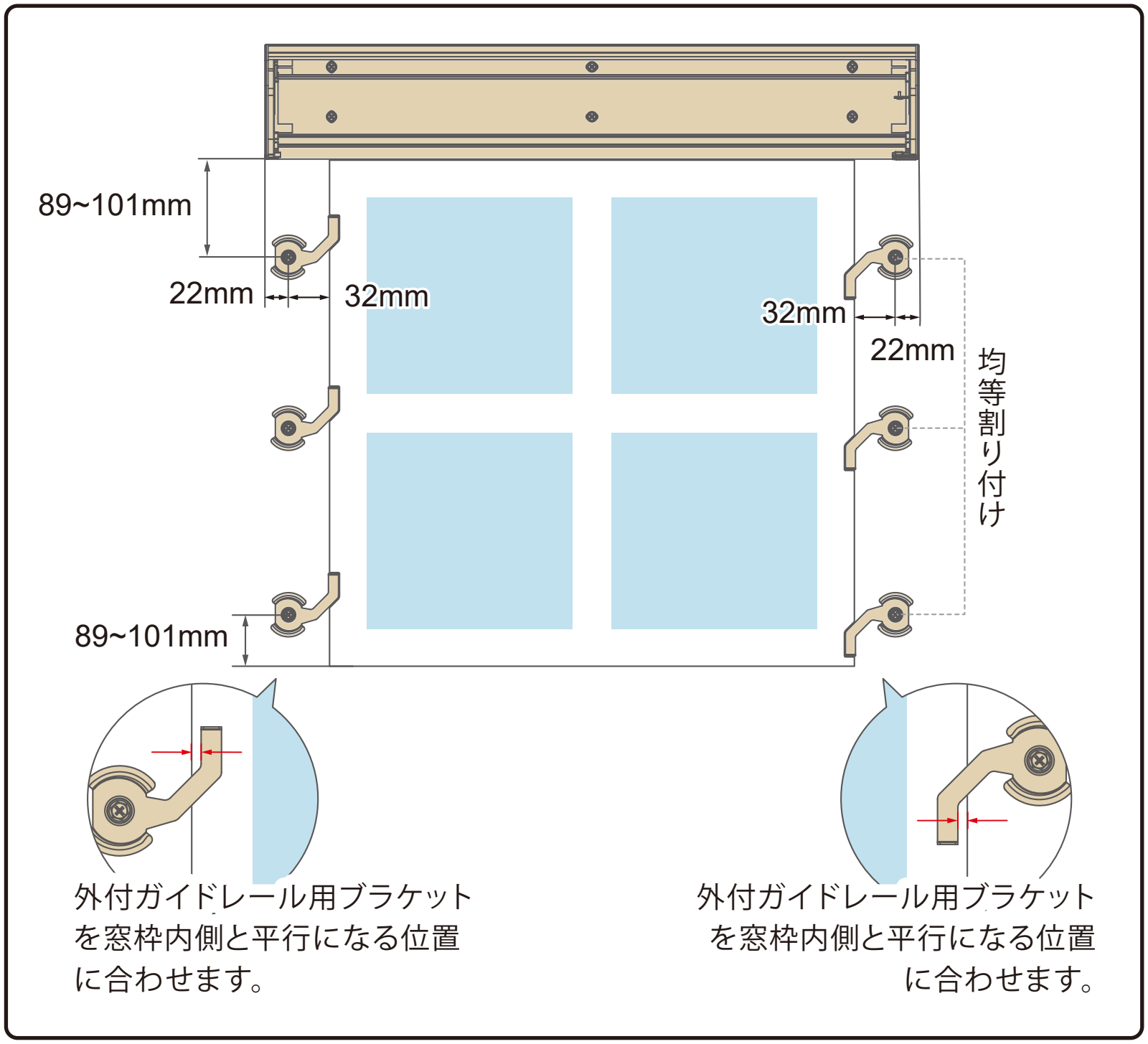
左右サイドレールの取り付け

チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

❶ スクリーン本体の昇降操作が正常に作動することを確認したら、左右のガイドレールを設置します。

❷ 外付ガイドレール用ブラケットをネジで締め固定します。
※ 外付ガイドレール用ブラケットの設置位置と装着方法を下記の画像をご確認ください。



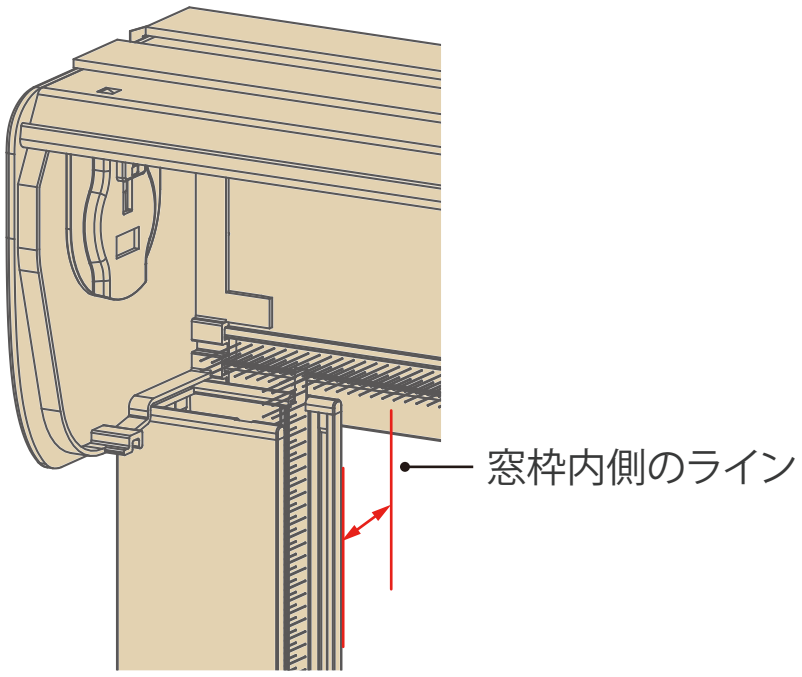


左右サイドレールの取り付け

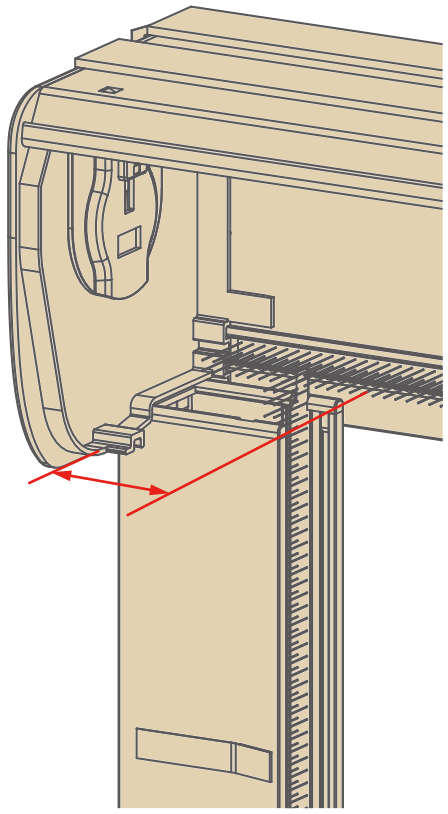
チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

❸ ガイドレールを窓枠内側に揃えて置きます。

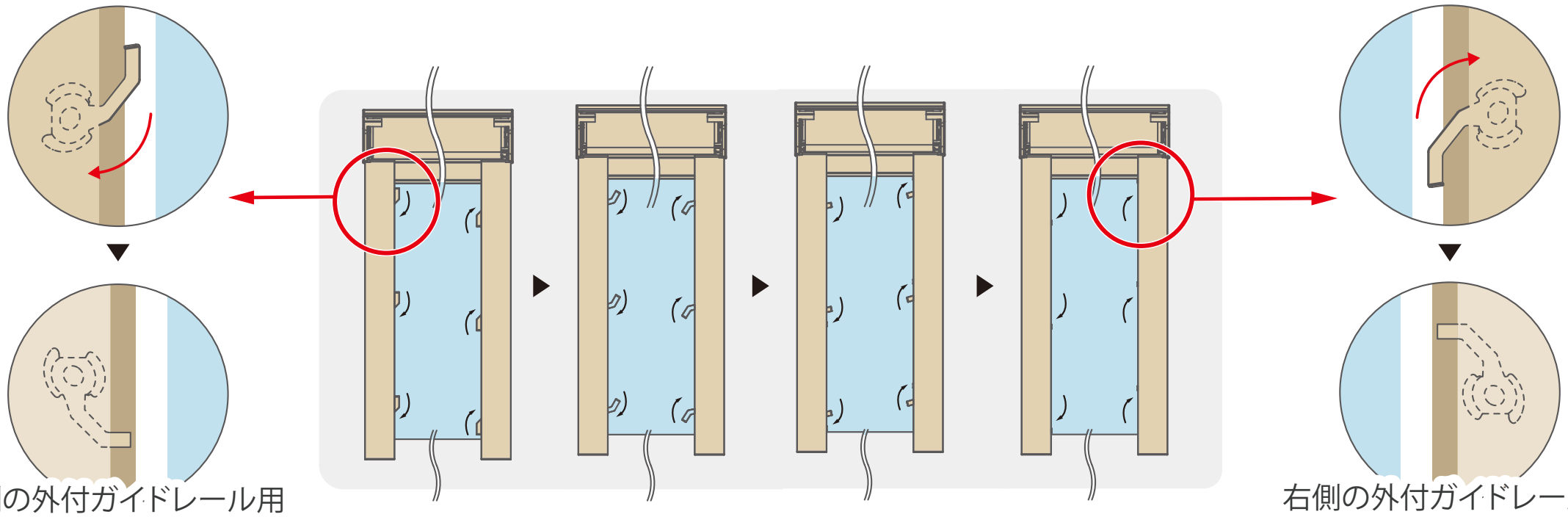
注意：ガイドレールは左右で異なります。
ガイドレールキャップの上部に
LEFT/RIGHTの表示があります。



❹ ガイドレールをヘッドレールの中に入れ込んで、
ガイドレールの上端とフェイシアの下端を合わせます。



❺ 外付ガイドレール用ブラケットを回し、ガイドレールを固定します。



左側の外付ガイドレール用
ブラケットを下に回します。

右側の外付ガイドレール用
ブラケットを上に回します。

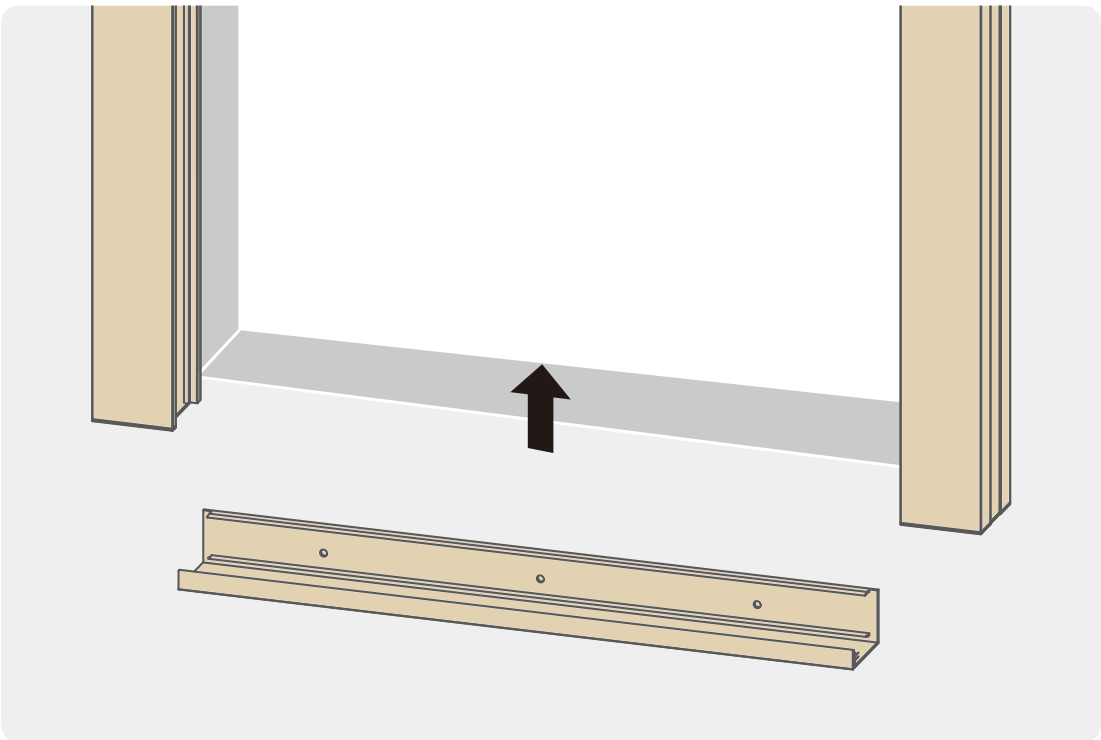
ボトムチャネルの取り付け（オプション）

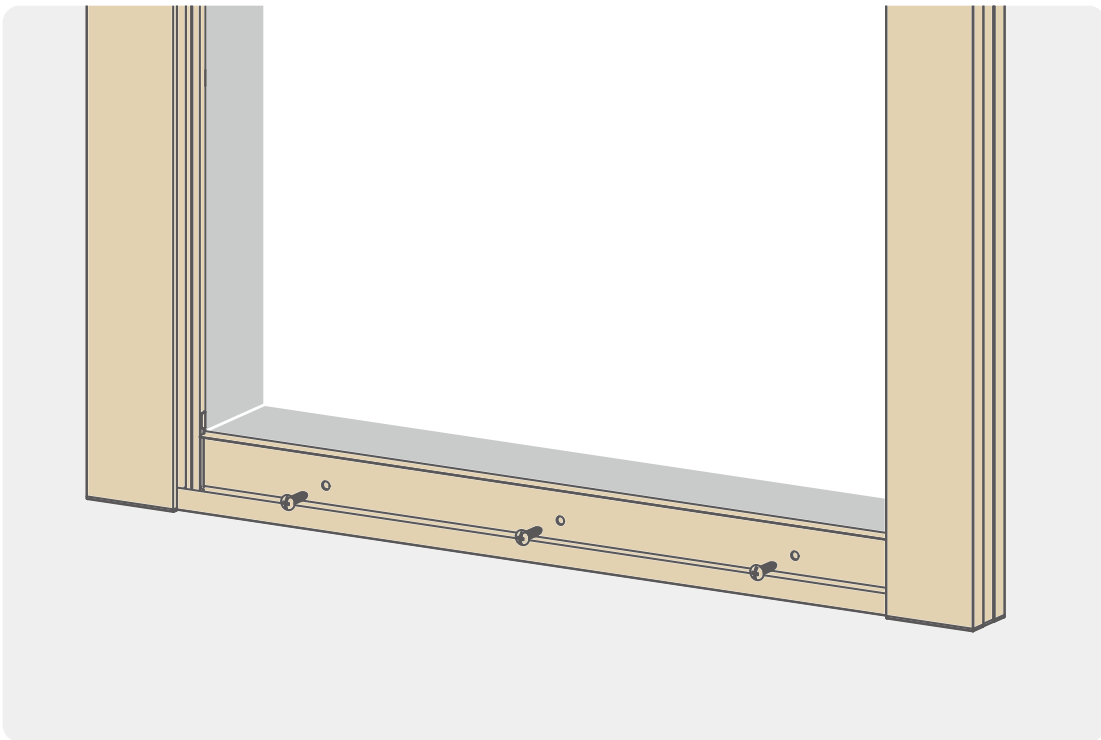
チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

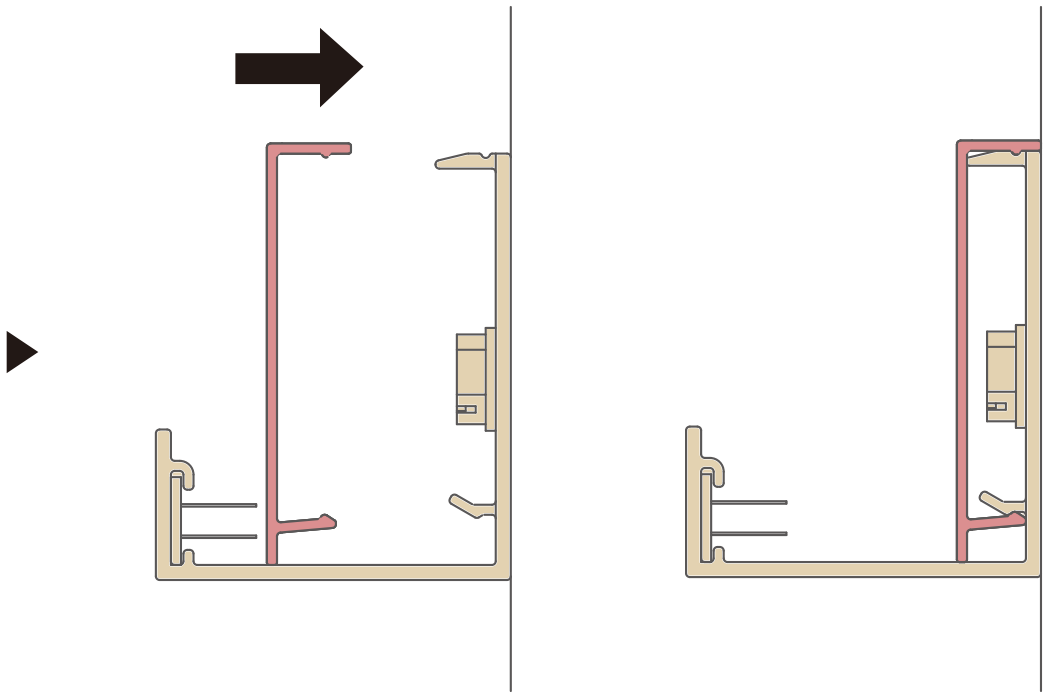
※ オプション：ボトムチャネル無しの場合は省略

■ 外付け用ボトムチャネルをガイドレールの下から入れ込んで、ネジ穴に合わせてネジを締め固定します。

最後、ボトムチャネルカバーをかけます。







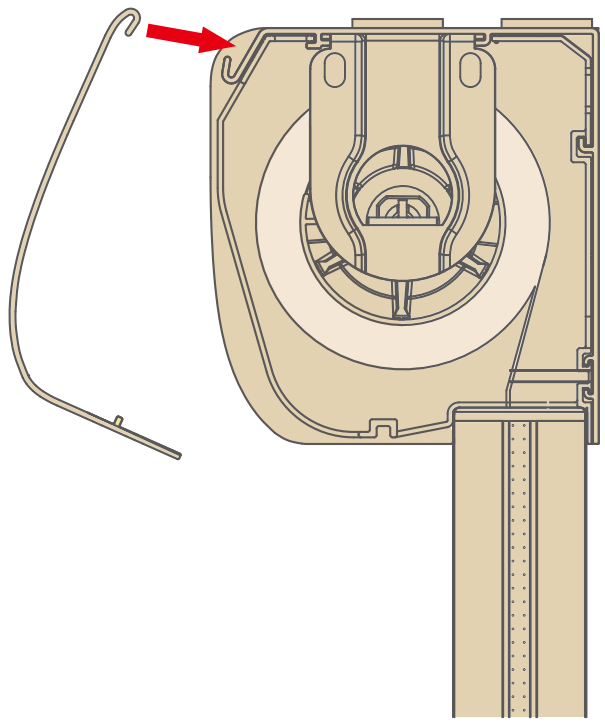
重要 外付けの場合、お客様に安全にご使用いただくため、ボトムチャネルは必須アイテムとして提供します。

前部フェイシアの取り付け・取り外し

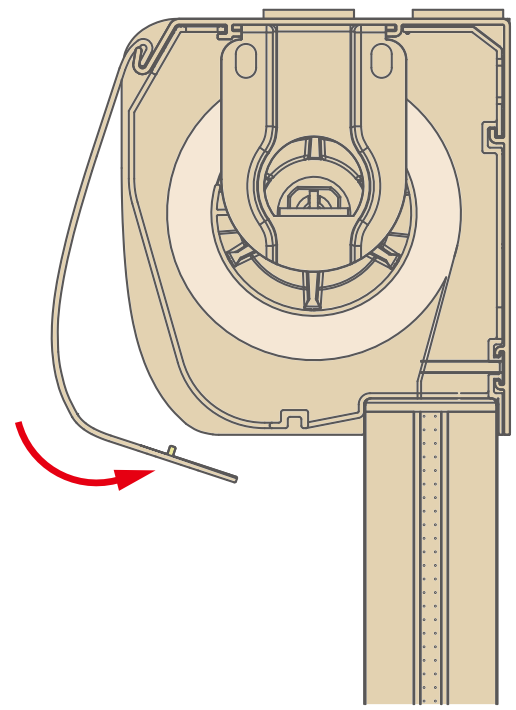
チェーンタイプ、コードレスタイプ

前部フェイシアの取り付け ▶

❶ スクリーンの昇降操作が正常に作動することを確認してから取り付けを行ってください。

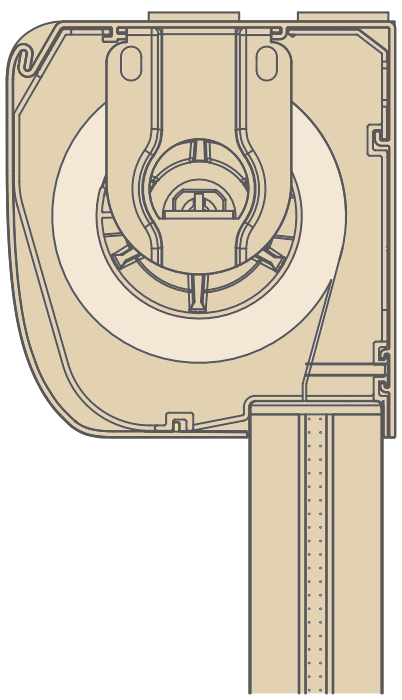


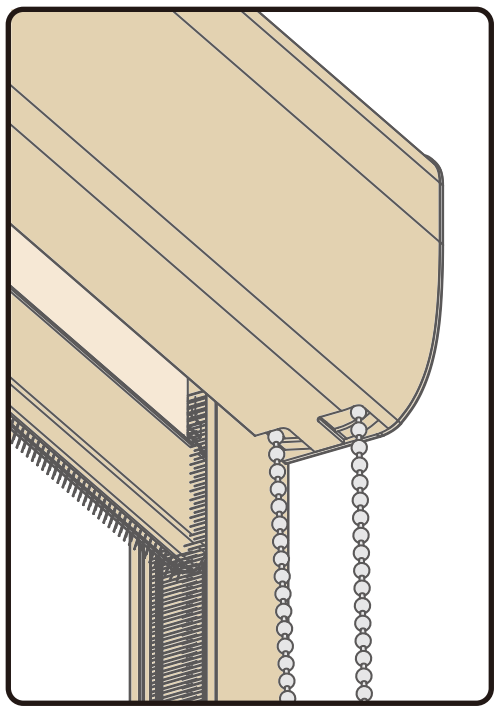
❷ 前部フェイシア前部パーツの引っかかりを、後部パーツの溝に合わせて引っかけます。



※ 閉める際に、部品生地など挟まりなどが無いかチェックしてください。

❸ 前部フェイシア前部で蓋をするように、後部パーツ下部くぼみに合わせ「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じます。



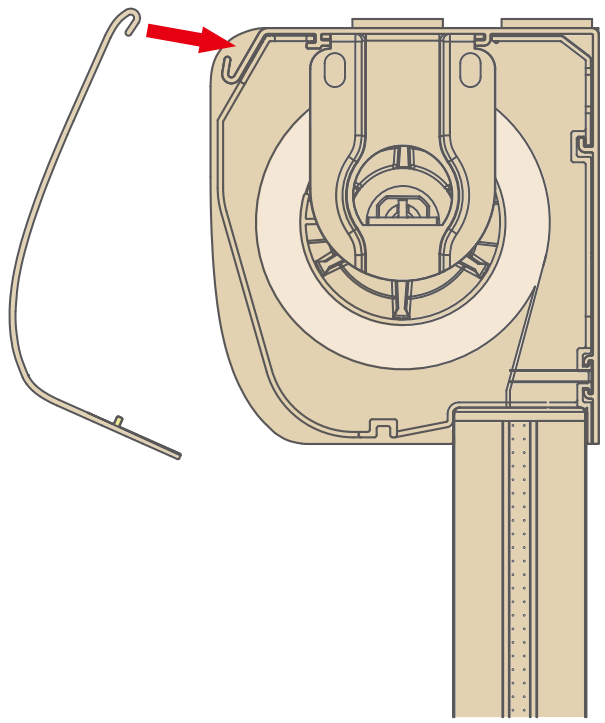


前部フェイシアの取り付け・取り外し

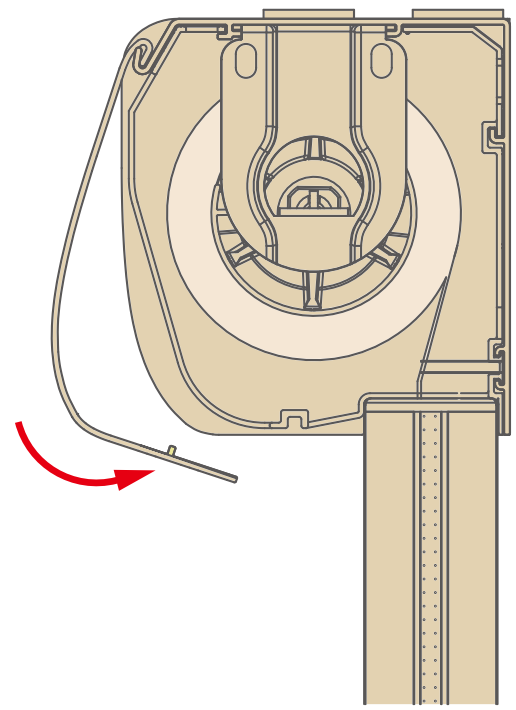
電動タイプ

前部フェイシアの取り付け ▶

❶ スクリーンの昇降操作が正常に作動することを確認してから取り付けを行ってください。

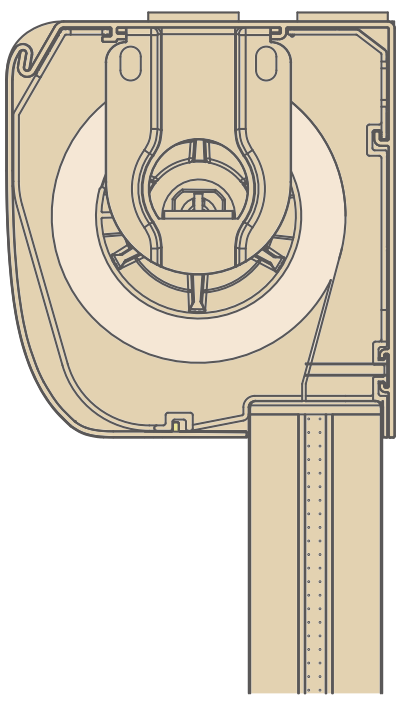


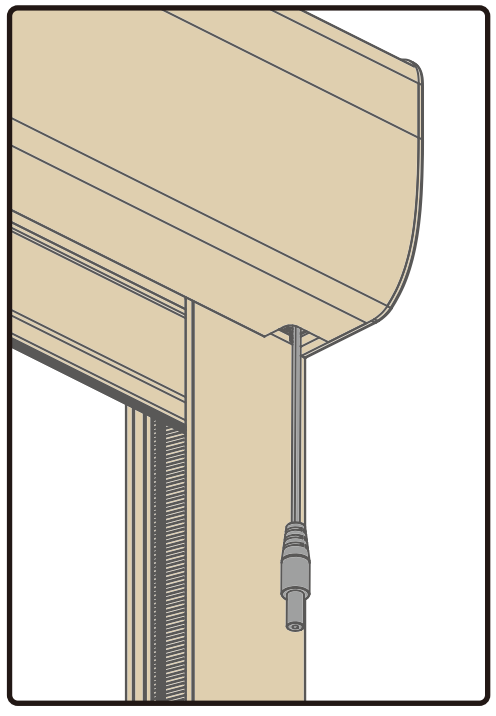
❷ 前部フェイシア前部パーツの引っかかりを、後部パーツの溝に合わせて引っかけます。



※ 閉める際に、部品生地など挟まりなどが無いかチェックしてください。

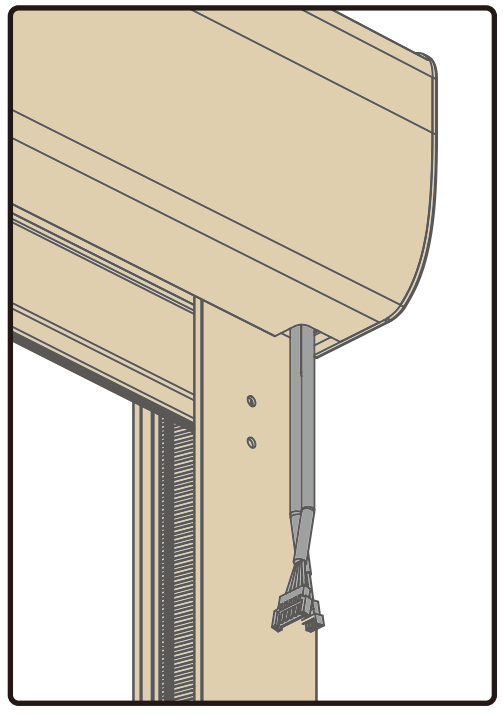
❸ 前部フェイシア前部で蓋をするように、後部パーツ下部くぼみに合わせ「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じます。





スクリーン本体ACアダプタ式

or



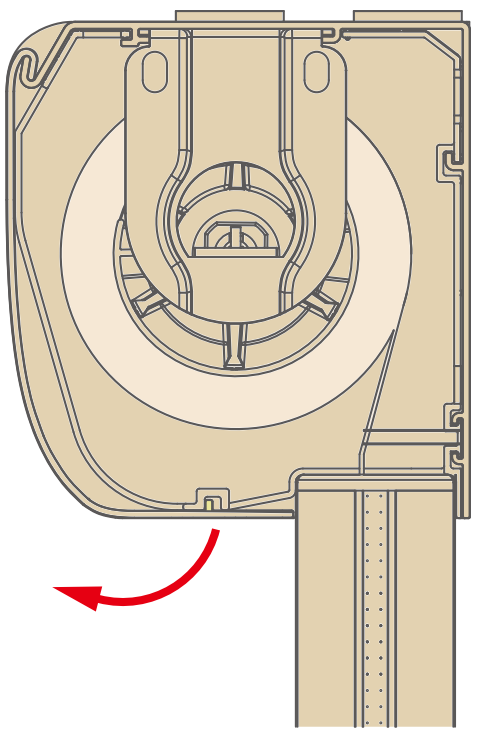
スクリーン本体充電池式

前部フェイシアの取り付け・取り外し

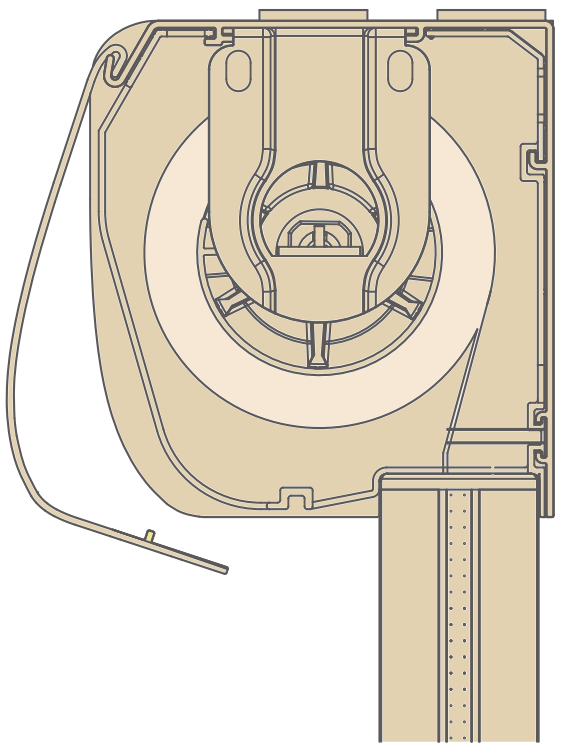
チェーンタイプ、コードレスタイプ、電動タイプ

前部フェイシアの取り外し ▶

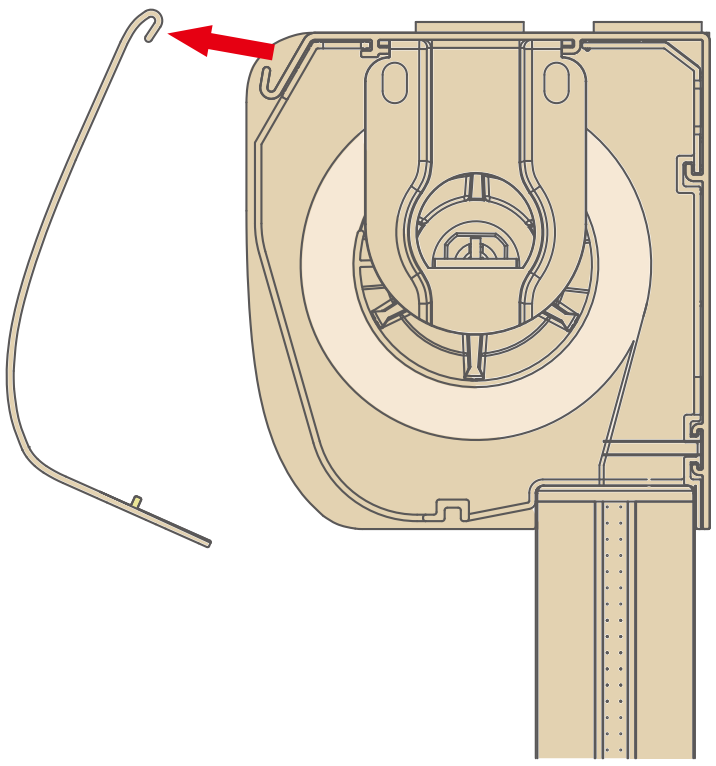
❶ 前部フェイシアの取り外し。



❷ 前部フェイシアの下部分を掴み、図のように下手前方向に力を入れ、上に回し上げてください。



❸ 下端部から外れたら、前部フェイシア上の溝から引っ掛かりを取り外してください。
これで、前部フェイシアが取り外れます。



充電コネクターの接続 ※電動タイプ以外の場合は省略

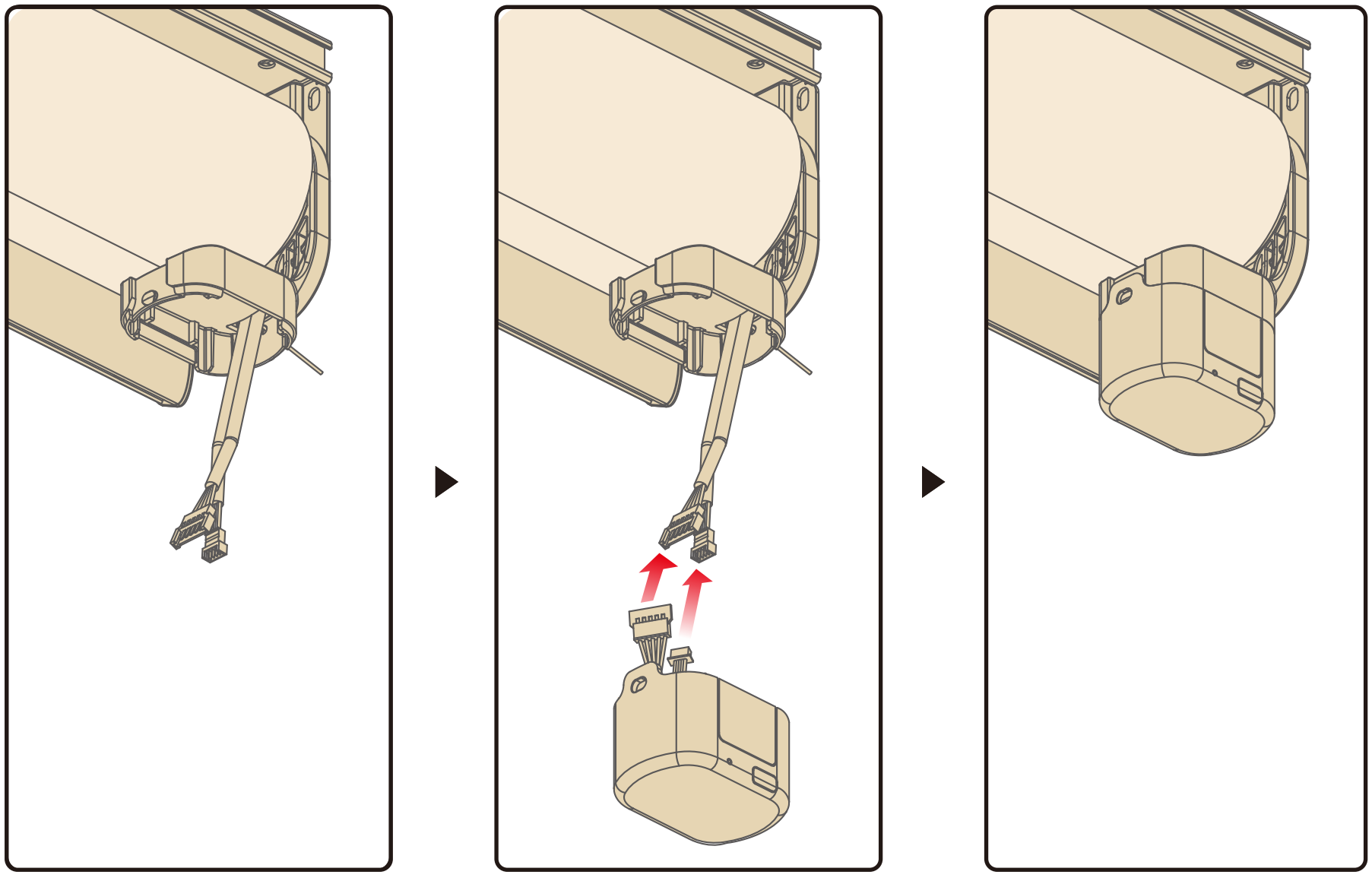
電動タイプ

本体充電池式のみ ▶

■ スクリーン本体から出ている電源コードを充電コネクターの端子に接続します。
2 本それぞれ端子の形状が違います。対応する端子同士接続を行ってください。

スクリーン本体　充電池式　電源起動手順

■ 開梱時は電源が入っていません。手動スイッチを 3 秒長押します。起動後、表示灯が緑色に 4 回点滅します。



警告　必ず本体をブラケットに設置してから電源起動手順を行ってください。

ご注意ください　製品とパワーロッドはそれぞれ工場出荷時に動作確認のため充電を行っておりますが、製品使用前にはあらかじめ充電を行ってからご使用ください。

充電コネクターの接続

電動タイプ

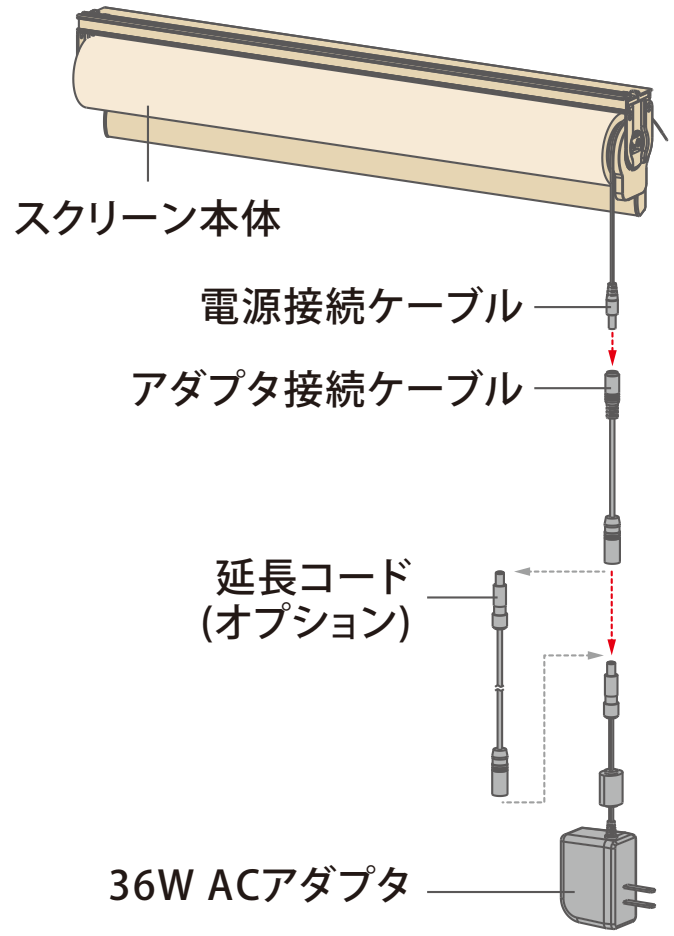
本体ACアダプタ式のみ ▶

■ 36W ACアダプタを本体に接続するクリーンに電源を入れる

(1) 36W AC アダプタをアダプタ接続ケーブルに接続します。

(2) アダプタ接続ケーブルを本体の電源接続ケーブルに接続します。
※接続された状態で出荷されます
★ 延長コードの接続が必要な場合は、アダプタを先に延長コードに接続したのち、アダプタ接続ケーブル、電源接続ケーブルの順につなげます。

(3) アダプタを電源に差し込みます。自動で指示灯が緑色に点滅し、スクリーンに電源が入った状態になります。

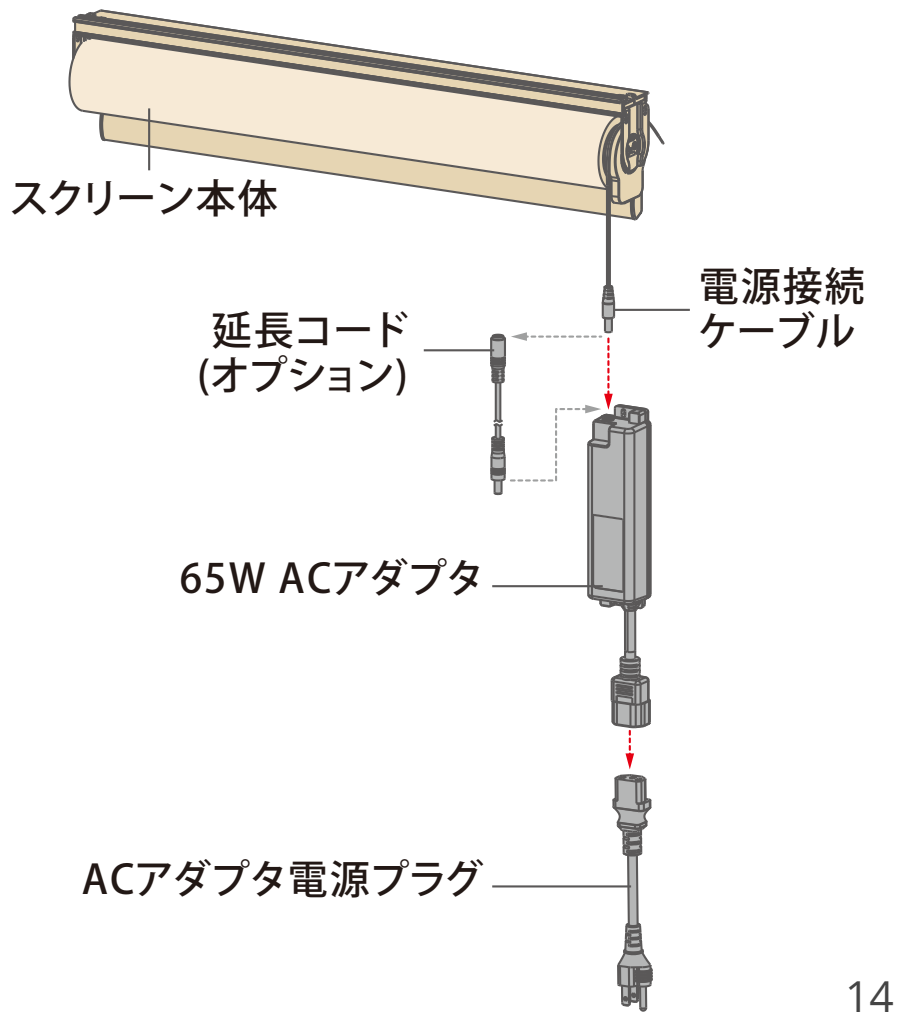


■ 65W ACアダプタを本体に接続するスクリーンに電源を入れる

(1) 65W AC アダプタをスクリーン本体の電源接続ケーブルに接続します。
★ 延長コードの接続が必要な場合は、本体の電源接続ケーブルを先に延長コードに接続したのち、アダプタ、AC アダプタ電源プラグの順に繋げます。

(2) アダプタを AC アダプタ電源プラグに接続します。

(3) アダプタを電源に差し込みます。自動で指示灯が緑色に点滅し、スクリーンに電源が入った状態になります。



その他取り付け・取り外し

チェーンタイプ

チェーンフックの取り付け

チェーンクリップの取り付け

1. チェーンクリップをチェーンのお好きな位置ではさみます。

2. 両手でチェーンを支えながら両親指でチェーンクリップを押してください。(図 1)

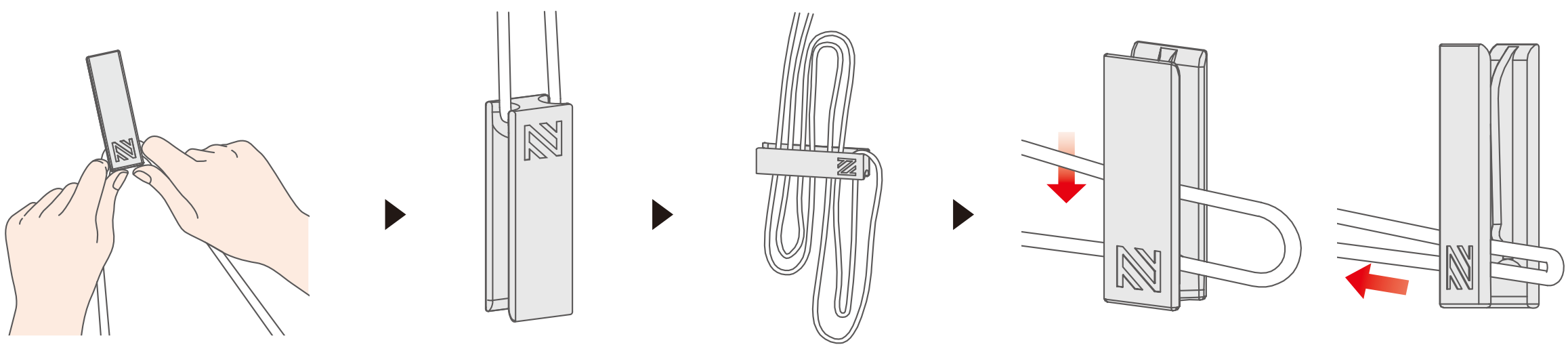
3. カチッと音がするまで(チェーンクリップ最奥まで)チェーンを押し込みます。(図 2)

チェーンクリップの使い方

余ったチェーンをチェーンクリップに挟み込みながらお子さまの手の届かない高さでまとめましょう。(図 3)

チェーンクリップの取り外し

チェーンクリップ挟み口を下に向け、両手でゆっくり開きます。(図 4)



(図1) (図2) (図3) (図4) (図5)

ご注意ください

お子様をチェーンで遊ばせないでください。チェーンが首や体に巻き付くなどして事故を招く恐れがありますのでご注意ください。
操作をしない時は、お子様の手が届かない位置でチェーンを束ねて、チェーンクリップで固定してください。

その他取り付け・取り外し

チェーンタイプ

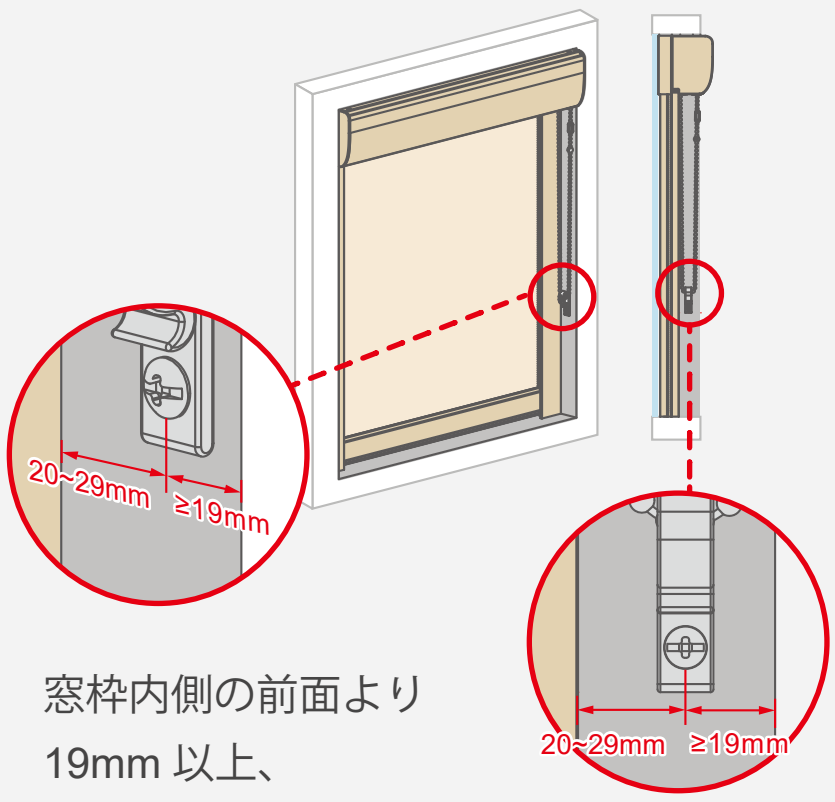
チェーンフックの取り付け ▶

■ 窓枠奥行きが十分に確保できる場合、(図 1) のように窓枠内側にチェーンフックを取り付けることができます。

■ 窓枠奥行きが十分に確保できない場合は (図 2) のように窓枠の正面や、室内壁面 (図 3) に取り付けることもできます。

■ 窓枠内面もしくは窓枠正面の幅が十分ではない場合、チェーンフックを室内壁面 (図 3) に設置してください。

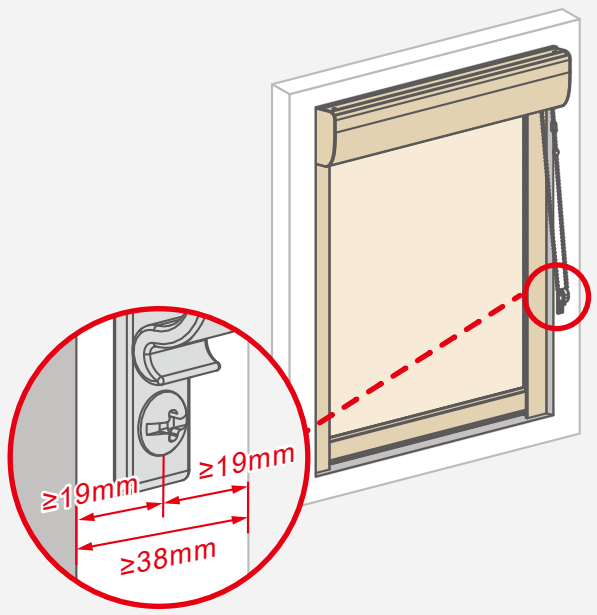
窓枠内側



窓枠内側の前面より
19mm 以上、
サイドレールより
20~29mm の間隔が
必要です。

(図1)

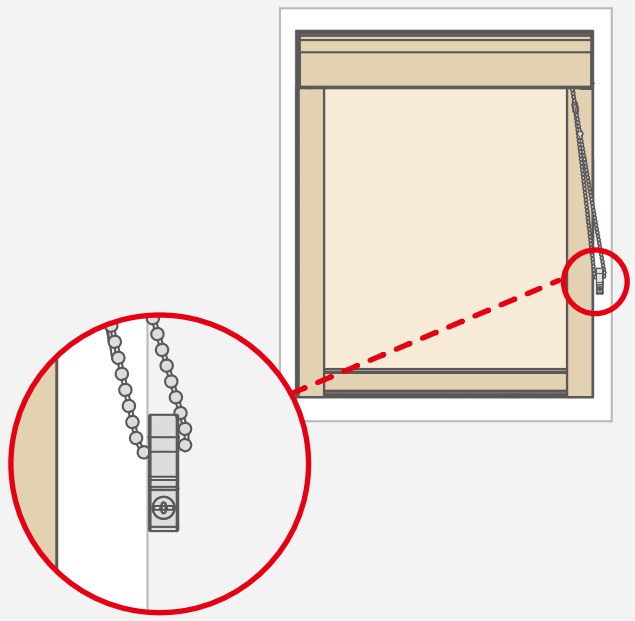
窓枠正面



窓枠正面より 19mm 以上必要。
※ 窓枠にネジを打ち付ける際、ふちに近すぎると枠が割れる恐れがあるため、38mm以上の幅が必要です。

(図2)

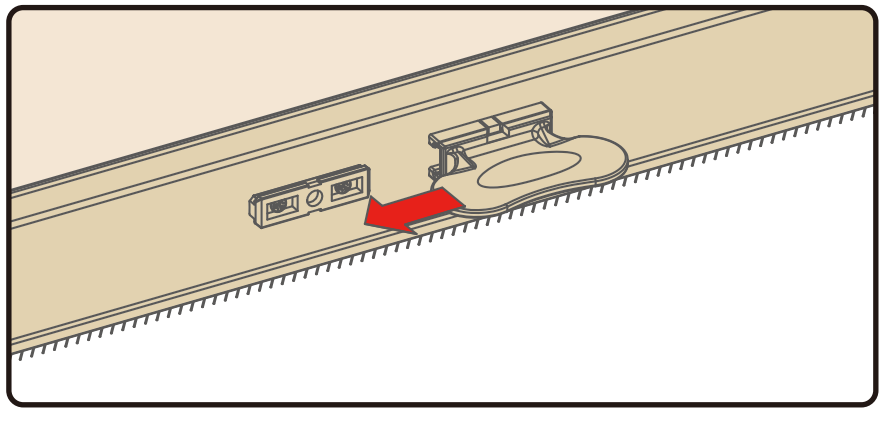
室内壁面



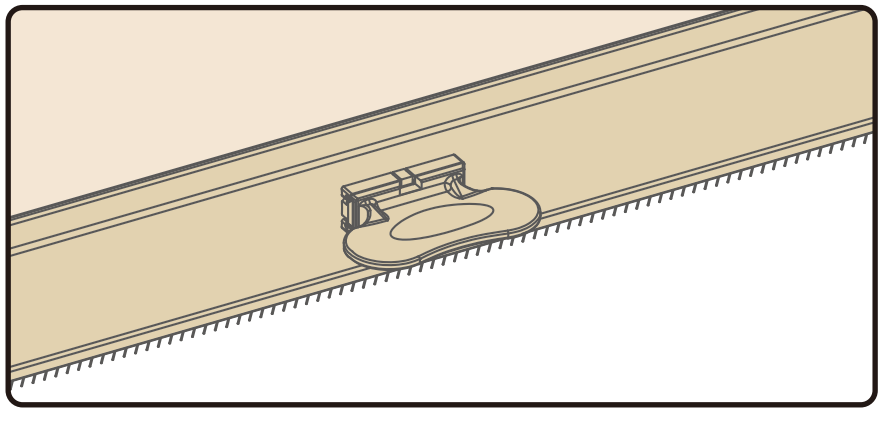
※ 設置位置は適度な距離を保ってください。
チェーンフックを窓枠から離れすぎた位置に設置した場合、チェーンが上部フェイシアや窓枠にあたり擦れてしまい、破損の原因となる可能性があります。

(図3)

グリップの取り付け（コードレスタイプ）▶

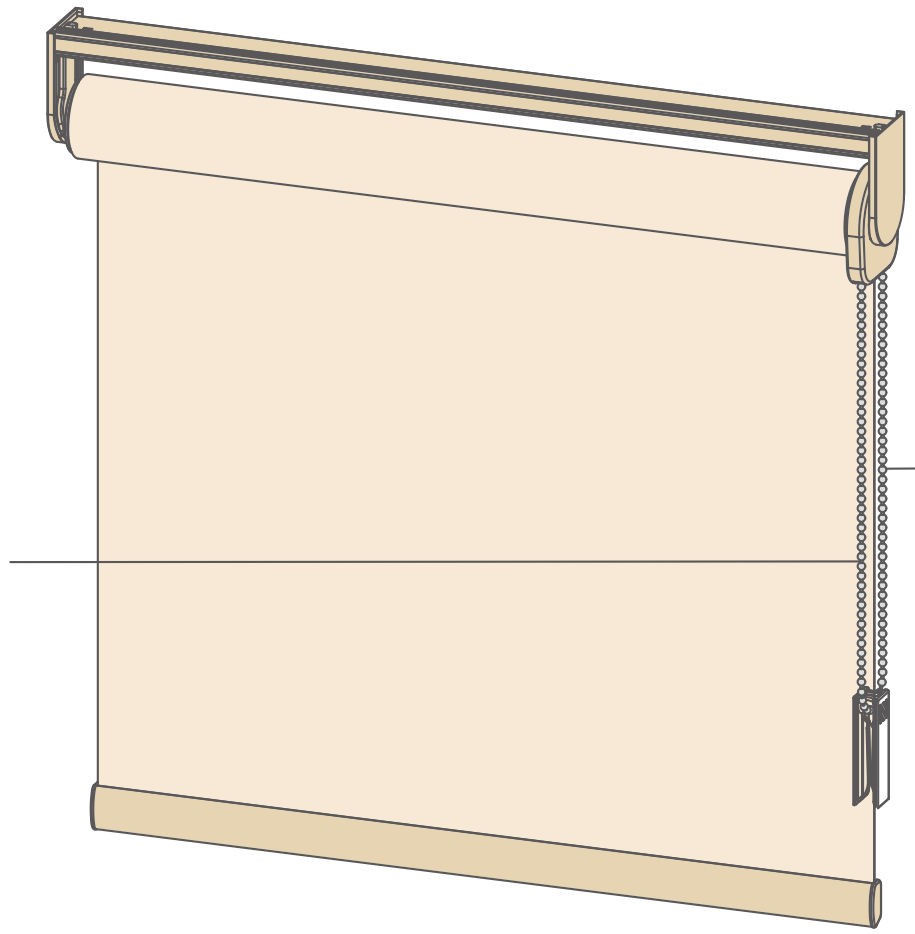


▶



操作方法

チェーンタイプ

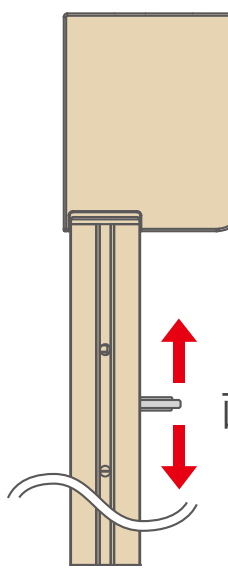


※ チェーンタッチタイプの場合降下チェーンを 40mm 引くと、スクリーンが自動的に降下します。
降下中に上昇チェーンを引くと降下が止まります。
降下チェーンを引いても自動降下しない場合、先に上昇チェーンを引いた後に降下チェーンを引くと降下します。

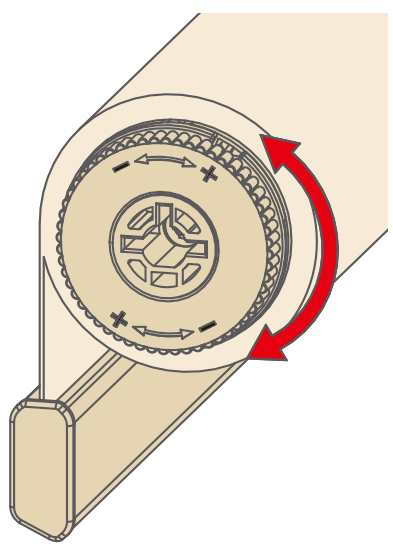
操作方法

コードレスタイプ

グリップに手を添え上げ下げすることで、
直感的に高さを調整できます。
手の届かない位置の窓のために操作ロッド
もあります(オプション)。



直感的な昇降操作ができます。

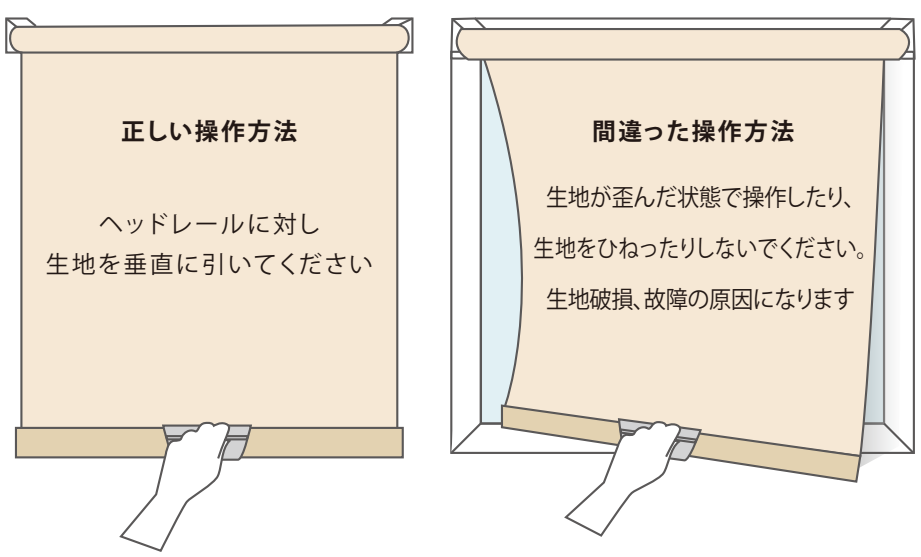


スクリーンが巻き上がりにくいときや自動で降下してしまう場合は、
図のように調整ダイヤルを＋(プラス)方向に回してください。
また、スクリーンが弾んで思い通りの位置に止まらない場合、
逆の－(マイナス)方向に回してください。

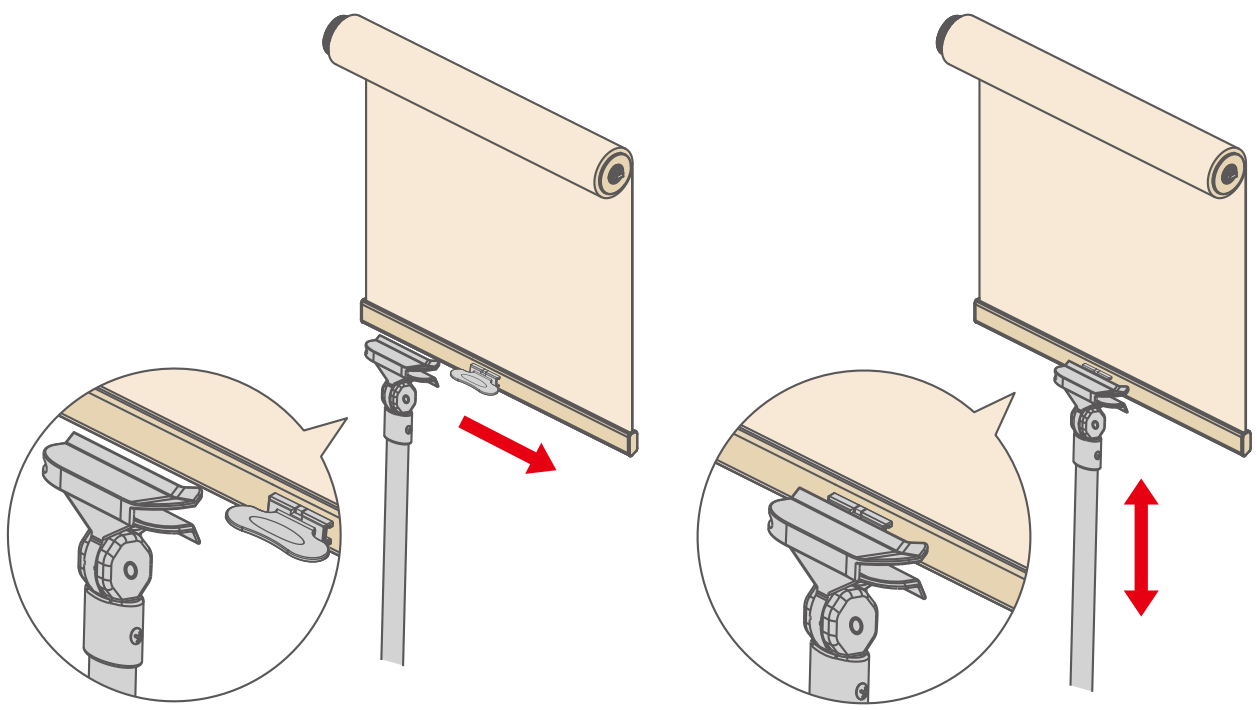
※ 上記の調整はスクリーンがヘッドレールに設置された状態で行ってください。

操作のポイント ▶

昇降は必ずグリップで操作してください。
※ 傾いた状態で上げ下げしてしまうと水平昇降が
保てず、正しい動作を損なう恐れがあります。



操作ロッド(オプション) ▶



生地が歪んでしまったら？ ▶

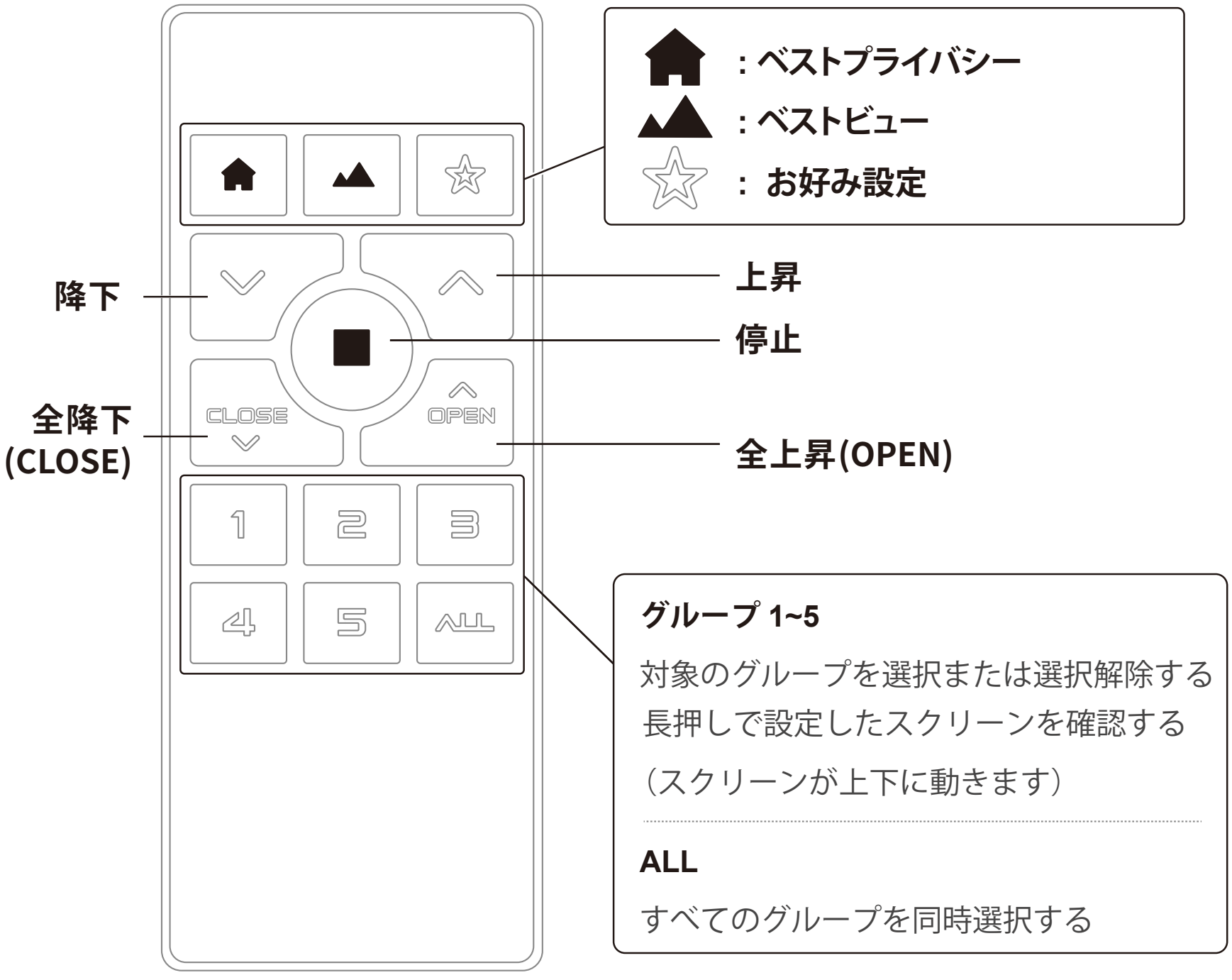
まずは生地を一番下まで降ろします。次にグリップを持ち数回昇降させると、多くの場合解消されます。

操作方法

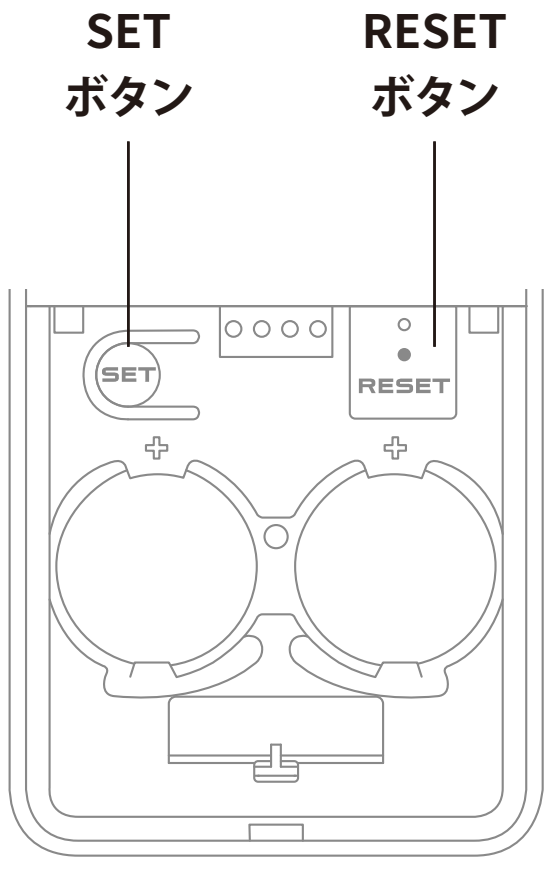
電動タイプ

リモコンボタン紹介 ▶

R 201-220441



表面



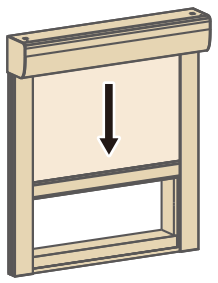
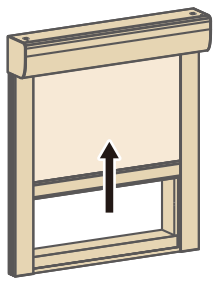
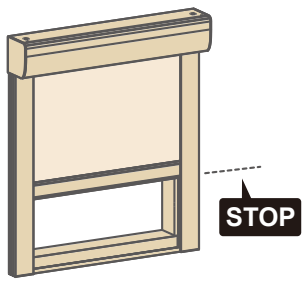
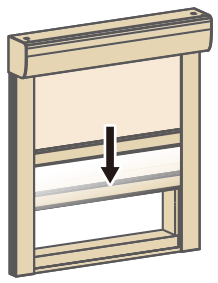
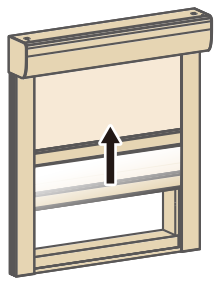
裏面

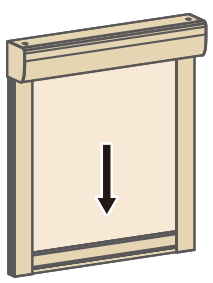
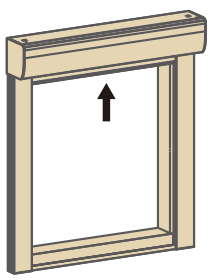
上昇・降下・全上昇・全降下の各ボタンは、グループ設定された各製品タイプにより異なります。
詳しくは製品の説明書をご確認ください。

操作方法

電動タイプ

ボタン機能紹介 ▶

ボタン機能	ベストプライバシー	ベストビュー	お好み設定 （タイプ別初期設定位置あり） ※ご自身で設定変更できます	降下	上昇
紹介	 ボトムレールが 一番下まで下がります	 ボトムレールが 一番上まで上がります	 初期設定位置： ボトムレールが高さ半分 の位置まで昇降します	 ボトムレールが 下に少し下がります	 ボトムレールが 上に少し上がります

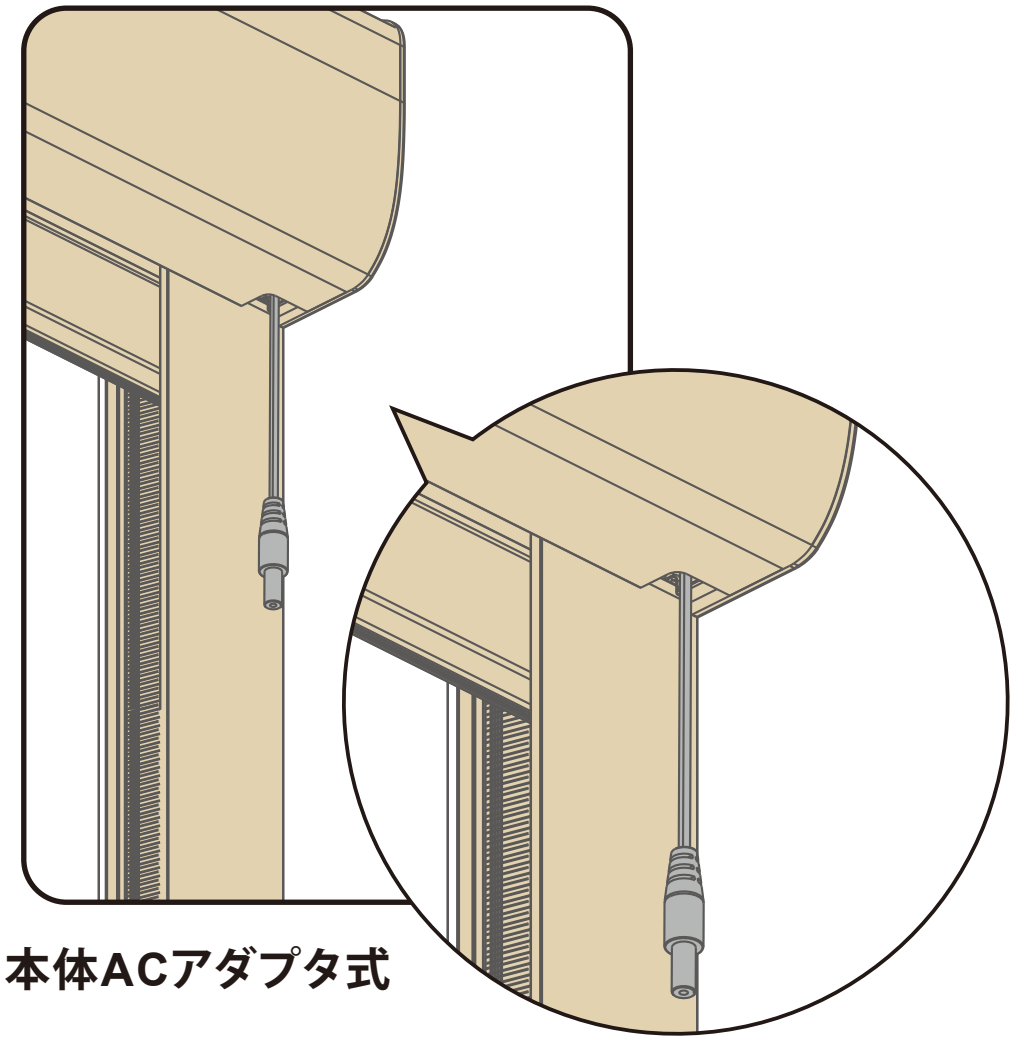
ボタン機能	全降下（Close）	全上昇 (OPEN)	停止	グループ１～５	ALL
紹介	 ボトムレールが 一番下まで下がります	 ボトムレールが 一番上まで上がります	昇降を停止します	操作したいグループ を選択します 長押し：グループ設定さ れたスクリーンが上下に 動きお知らせしますす	すべてのグループを 同時選択する

※ ご自身で設定変更できますリモコンの説明書をご参照ください。

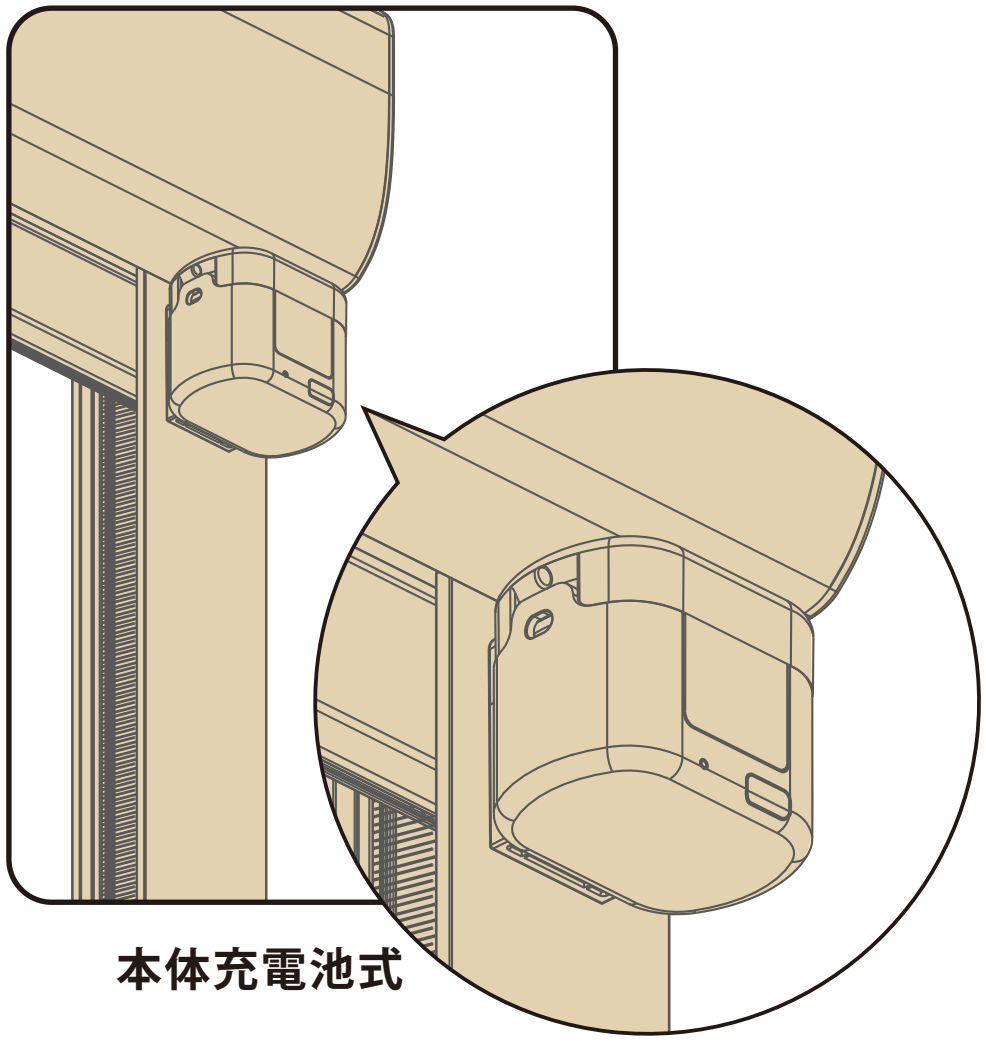
操作方法

電動タイプ

手動スイッチ機能説明 ▶



本体ACアダプタ式



本体充電池式

それぞれサイドキャップと充電コネクタ―に設置されている手動スイッチは、
リモコンの電池切れや緊急時の際にスクリーンを操作することができます。
静止中に押す：スクリーンが昇降を行います
昇降中に押す：スクリーンが停止します。

また、電源スイッチとしてスクリーンの電源を入れる・切ることができます。
スクリーンの電源を入れる：スイッチを 3 秒長押し、表示灯が 4 回緑色に点滅します。電源が入ります。
スクリーンの電源を切る：スイッチを 3 秒長押し、表示灯が 4 回赤色に点滅します。電源が切れます。